

**郡山市教育委員会  
事務点検・評価報告書  
(平成26年度対象)**

**平成28年3月**

**郡山市教育委員会**



## 目 次

1 概 要 .....	1
(1) 趣旨 (2) 点検、評価の方法 (3) 点検、評価の対象	
2 基本目標に係る基本施策についての点検、評価 .....	3
I 学校教育 .....	4
基本施策1 義務教育の充実 .....	4
(1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み	
(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見	
(4) 事務事業の評価・方向性	
基本施策2 教育環境の充実 .....	17
(1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み	
(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見	
(4) 事務事業の評価・方向性	
II 生涯学習 .....	29
基本施策1 家庭教育の推進 .....	29
(1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み	
(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見	
(4) 事務事業の評価・方向性	
基本施策2 青少年の健全育成 .....	33
(1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み	
(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見	
(4) 事務事業の評価・方向性	

基本施策3 生涯学習の推進 .....	36
(1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み	
(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見	
(4) 事務事業の評価・方向性	
Ⅲ 文 化 .....	43
基本施策1 文化財の保存と活用 .....	43
(1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み	
(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見	
(4) 事務事業の評価・方向性	
基本施策2 文化芸術活動の推進 .....	49
(1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み	
(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見	
(4) 事務事業の評価・方向性	
Ⅳ スポーツ .....	56
基本施策1 生涯スポーツ・レクリエーションの振興 .....	56
(1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み	
(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見	
(4) 事務事業の評価・方向性	
全体を通して .....	63
3 教育委員会会議【参考】 .....	64

# 1 概要

## (1) 趣旨

本市においては、郡山市第五次総合計画を策定し、様々な問題に対応するため、各種施策を展開するとともに、各執行機関で実施した事務事業について毎年度行政評価を行い、公表しております。

さらに、『地方教育行政の組織及び運営に関する法律』により、「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない」とされていることから、本市教育委員会では、平成 26 年度に実施した事務事業の点検及び評価を実施いたしました。

事務の点検評価実施にあたっては、郡山市第五次総合計画、郡山市教育振興基本計画で掲げた目標を達成するための事務事業について、自ら点検、評価を行うとともに、教育に関し学識経験を有する方々の知見を活用することで、今まで以上に効果的な教育行政の推進を図り、責任体制の明確化、教育活動の透明性の向上を図ることとしました。

## (2) 点検、評価の方法

ア 教育施策を取り巻く現在の状況把握及び課題（現状と課題）について教育委員会でまとめるとともに、各事務事業の評価・方向性、今後の取り組みについて示しました。

イ 現状と課題、事務事業の評価・方向性等について客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方々から意見を頂きました。

### 郡山市教育委員会事務点検評価委員会委員名簿（敬称略）

職名	氏名	役職等
委員長	千葉 彰子	郡山市社会教育委員
委員	村越 秀樹	元郡山市立郡山第一中学校 校長
委員	一柳 智子	郡山女子大学短期大学部 教授
委員	中野 浩一	日本大学工学部 准教授

ウ 上記ア、イをまとめた報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表します。

## (3) 点検、評価の対象

本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画である「郡山市教育振興基本計画」の体系に基づき、4つの分野（学校教育、生涯学習、文化、スポーツ）の基本目標に係る基本施策について、平成 26 年度実施分の事務事業を点検、評価の対象としています。（今回の点検、評価の結果を受け、平成 28 年度において事務事業の改善を図り、効果的な教育行政の推進に努めることといたします。）

平成 26 年度実施分の事務事業は下表のとおりです。

分 野	計			
		継続	改善	完了
学校教育	42	30	8	4
生涯学習	19	12	5	2
文 化	21	14	6	1
スポーツ	11	7	2	2
計	93	63	21	9

継続…現在のとおりに継続することが適当なもの

改善…事業の手段等を見直すことにより、成果が向上すると判断されるもの

完了…事業の目的、役割が完了したと判断されるもの

## 2 基本目標に係る基本施策についての点検、評価

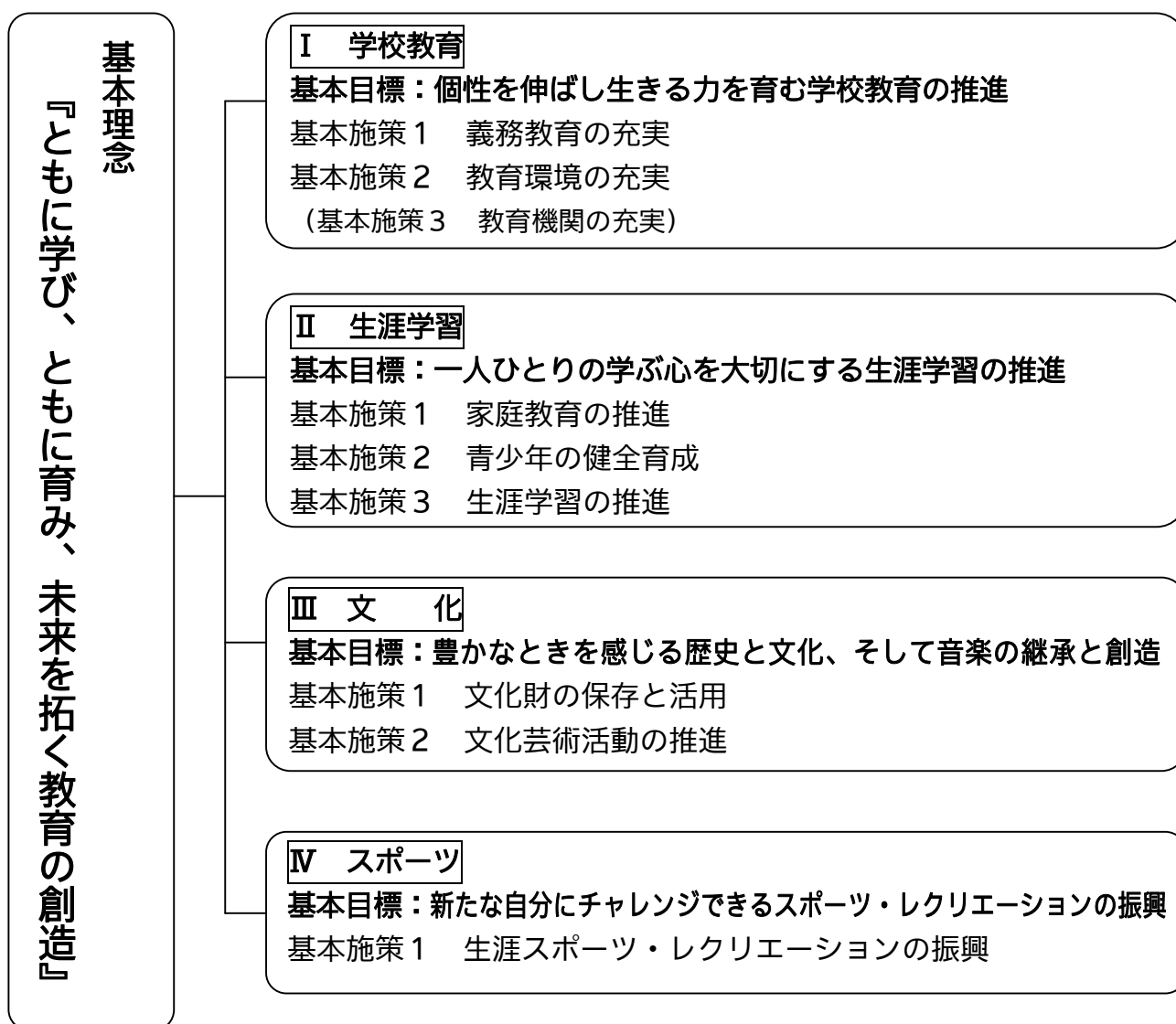
本市教育委員会では、平成22年4月から『ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造』を基本理念として、「郡山市教育振興基本計画」※をスタートさせました。

本計画は、平成22年度から平成26年度までの5年間の計画で、郡山市第五次総合計画との整合を保ちながら、学校教育、生涯学習、文化、スポーツの4つの分野ごとに基本目標及びその基本施策を設定しています。

報告書では、4つの分野の基本目標に係る基本施策について点検、評価を行い、「現状と課題」、「事務事業の評価・方向性」及び「今後の取り組み」についてまとめました。

※平成27年4月より、平成27年度から平成31年度までの5年間の計画を定めた「第2期郡山市教育振興基本計画」がスタートしています。

### 郡山市教育進行基本計画体系図



## I 学校教育

**基本目標 個性を伸ばし生きる力を育む学校教育の推進**

児童生徒の個性を生かし、能力や可能性を最大限に伸ばす学校教育を推進します。確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育てるとともに、児童生徒の安全・安心の確保や社会情勢の変化に対応できる教育環境づくりを進めます。また、多様な学習意欲を支える高等教育機関等の充実を図ります。

## 学校教育分野の事務事業数

	計	継続		
		継続	改善	完了
基本施策1 義務教育の充実	22	16	4	2
基本施策2 教育環境の充実	20	14	4	2
計	42	30	8	4

**基本施策1 義務教育の充実****(1) 現状と課題**

近年の国際化や情報化の進展によるグローバル化の社会の中にあって、社会的ニーズとして、この激動の時代に順応することができるような創造性豊かな人材の育成が求められています。

特に義務教育期における学校教育については、「人」が社会人としての資質を形成する上で礎となる時期のものであることから、基礎学力を身につけることはもとより、個々の潜在能力を引き出し、豊かな思考力、表現力を育む教育、つまり「生きる力」を育む教育が重要となります。「生きる力」は、①「確かな学力」、②「豊かな心」、③「健やかな体」の3つで構成され、次のことが求められています。

①「確かな学力」・・・教師の資質やより実践的な指導力の向上に努め、児童・生徒の

学習意欲と可能性を伸ばす取組みを推進すること

②「豊かな心」・・・社会奉仕などの体験活動や道徳教育を充実させること

③「健やかな体」・・・食育を推進するとともに、健康増進や体力の向上に取り組むこと

また、近年、児童・生徒の抱える様々な問題の中には、虐待やDV（ドメスティックバイオレンス）などの家庭環境の問題や、有職少年とのつきあいに関するいじめ、非行の問題や、複数校にまたがるいじめ、非行の問題など、現場の教師だけでは解決が困難な事例も存在することから、専門的な関係機関との連携やスクールカウンセラーの配置等による、個別相談体制の整備を図る必要があります。

さらに、教育の機会均等を確保するため、心身に障がいをもつ児童・生徒や家庭の経済的事情により就学が困難な児童・生徒については、他の児童・生徒と同様な教育を受ける機会を得られる教育環境づくりが求められています。



## (2) 今後の取り組み

- 小・中学校においては、これまでの8つの重点目標を再構成し、「どの子どもも思う存分学べる教育環境の整備・充実に努めます」、「総合的な応用力の育成に努めます(知)」、「一人一人を大切に、豊かな心の育成に努めます(徳)」、「体力・運動能力の向上に努めます(体)」、「連携教育の推進に努めます」を「五本の柱」として関連事業を推進し、学校教育の充実に努めます。
- 教職員の授業力向上のための研修や安全衛生管理体制の向上に努めます。
- 震災の影響に対応するため、引き続き放射能に対する正しい知識の指導や児童生徒の心のケアなどを行います。

## (3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見

### ○薬物乱用防止教育について

近年、薬物に関するニュースが多く見られます。これは都市部だけの問題ではなくなってきましたので、薬物乱用防止教育はもっと行っていくべきだと思います。そのような中、郡山市では平成25年度に教材用CDを学校に配布し、平成26年度もCDを活用した授業を行っていることは良いことですので、今後も継続してほしいと思います。

(関連事務事業：No.1「学校保健指導・学校体育指導事業」)

### ○教職員の負担軽減について

退職教員や地域住民、民間の外部人材などが学校に関わることは子どもにとって良いことですし、教職員の負担軽減にもつながるものと考えますので進めてほしいと思います。ただし、その際には、外部人材への適切な指導や監督も必要になると思います。

(関連事務事業：No.14「地域を生かした教育環境パワーアップ事業」)

### ○教職員の研修について

昨年度は改善の方向性が示されていましたが、教職員の研修は非常に大事なものです。取組みを改善するなどして、引き続き事業を行ってほしいと思います。

(関連事務事業：No.16「教育研修に関する事業」)

## (4) 事務事業の評価・方向性

No.	事務事業名 【担当所属 (H26 年度担当所属)】	〈事業概要・評価コメント・事業の方向性・指標〉																													
1	学校保健指導・学校体育指導 事業 【学校管理課】	<p>〈事業概要〉 学校体育・保健について、分かりやすく指導するため、委員会を開催し、各種教材を作成し配布する。</p> <p>〈評価コメント〉 学校体育・保健の指導は統一された教材が無い状態であり、かつ、市の実態を踏まえた指導が求められている中、当該事業により作成される体育指導の教材は、指導上、必要不可欠なものであることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 730 1458 1041"> <thead> <tr> <th data-bbox="635 730 1018 846">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 730 1078 846">単位</th> <th data-bbox="1078 730 1171 846">計画値</th> <th data-bbox="1171 730 1264 846">H26</th> <th data-bbox="1264 730 1356 846">H25</th> <th data-bbox="1356 730 1458 846">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="635 846 1018 898">委員会参加者数</td> <td data-bbox="1018 846 1078 898">人</td> <td data-bbox="1078 846 1171 898">90</td> <td data-bbox="1171 846 1264 898">90</td> <td data-bbox="1264 846 1356 898">90</td> <td data-bbox="1356 846 1458 898">90</td> </tr> <tr> <td data-bbox="635 898 1018 949">委員会で作成された資料</td> <td data-bbox="1018 898 1078 949">部</td> <td data-bbox="1078 898 1171 949">3</td> <td data-bbox="1171 898 1264 949">3</td> <td data-bbox="1264 898 1356 949">3</td> <td data-bbox="1356 898 1458 949">1</td> </tr> <tr> <td data-bbox="635 949 1018 1041">委員会で作成された資料を配布した学校数</td> <td data-bbox="1018 949 1078 1041">校</td> <td data-bbox="1078 949 1171 1041">89</td> <td data-bbox="1171 949 1264 1041">89</td> <td data-bbox="1264 949 1356 1041">89</td> <td data-bbox="1356 949 1458 1041">89</td> </tr> </tbody> </table>						〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	委員会参加者数	人	90	90	90	90	委員会で作成された資料	部	3	3	3	1	委員会で作成された資料を配布した学校数	校	89	89	89	89
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																										
委員会参加者数	人	90	90	90	90																										
委員会で作成された資料	部	3	3	3	1																										
委員会で作成された資料を配布した学校数	校	89	89	89	89																										
2	小中学生の体力向上推進事業 【学校管理課】	<p>〈事業概要〉 東京電力福島第一原子力発電所の事故後の児童・生徒の体力・運動能力等を継続的に把握し、小中学生の体力向上に努める。</p> <p>〈評価コメント〉 体力運動能力調査結果の分析について、県が実施するものを活用するなど、事業の効率化に努めた結果、事業費が大幅に減少したところである。しかしながら、児童生徒の体力運動能力のテスト結果は全国平均よりもやや低い状況にあることから、当該事業により、原子力発電所事故後の児童生徒の体力・運動能力等を継続的に把握し、教育活動全体を通じて、児童生徒の体力向上に努めるため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1621 1458 1930"> <thead> <tr> <th data-bbox="635 1621 1018 1738">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 1621 1078 1738">単位</th> <th data-bbox="1078 1621 1171 1738">計画値</th> <th data-bbox="1171 1621 1264 1738">H26</th> <th data-bbox="1264 1621 1356 1738">H25</th> <th data-bbox="1356 1621 1458 1738">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="635 1738 1018 1839">小学校5年生の体力運動能力調査結果</td> <td data-bbox="1018 1738 1078 1839">点</td> <td data-bbox="1078 1738 1171 1839">54.4</td> <td data-bbox="1171 1738 1264 1839">53.7</td> <td data-bbox="1264 1738 1356 1839">53.4</td> <td data-bbox="1356 1738 1458 1839">—</td> </tr> <tr> <td data-bbox="635 1839 1018 1930">中学校2年生の体力運動能力調査結果</td> <td data-bbox="1018 1839 1078 1930">点</td> <td data-bbox="1078 1839 1171 1930">45.2</td> <td data-bbox="1171 1839 1264 1930">43.8</td> <td data-bbox="1264 1839 1356 1930">43.1</td> <td data-bbox="1356 1839 1458 1930">—</td> </tr> </tbody> </table>						〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	小学校5年生の体力運動能力調査結果	点	54.4	53.7	53.4	—	中学校2年生の体力運動能力調査結果	点	45.2	43.8	43.1	—						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																										
小学校5年生の体力運動能力調査結果	点	54.4	53.7	53.4	—																										
中学校2年生の体力運動能力調査結果	点	45.2	43.8	43.1	—																										

3	<p>学力向上支援事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 全国学力テスト等の結果分析及び検討結果に基づき、教科の課題克服に向けた取り組みを行う。</p> <p>〈評価コメント〉 計画に沿った事業を実施しており、当該事業により、分析された結果に基づいた具体的な学力向上の施策を継続して実施していく必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 584 1458 745"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学力向上支援事業会議</td> <td>回</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	学力向上支援事業会議	回	2	2	2	2						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
学力向上支援事業会議	回	2	2	2	2															
4	<p>美しい日本語を学ぶ事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 各学校を代表する生徒により、日本語の美しい響きを味わえる古典、詩、小説等を暗唱、朗読する日本語表現コンテストを実施する。</p> <p>〈評価コメント〉 平成 25 年度実施した「木簡体験」は事業を見直し、平成 27 年度から実施しないこととしたため、もう一つの活動である「日本語コンテスト」のみの実施について、事業目的を果たすために十分であるかなど、事業実施の是非を含め事業全体について見直しをする必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 1229 1458 1435"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンテスト参加人数</td> <td>人</td> <td>55</td> <td>80</td> <td>52</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>木簡体験者数</td> <td>人</td> <td>3,270</td> <td>3,168</td> <td>3,169</td> <td>3,370</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	コンテスト参加人数	人	55	80	52	58	木簡体験者数	人	3,270	3,168	3,169	3,370
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
コンテスト参加人数	人	55	80	52	58															
木簡体験者数	人	3,270	3,168	3,169	3,370															

5	<p>小中学校英語教育推進事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 小学校において英語表現科を導入し、臨時教員免許を持つ語学指導外国人を小・中学校に派遣し、小中9年間を見通した英語教育を展開する。また授業だけでなく、日常的に英語を話したり聞いたりすることで、より高度なコミュニケーション能力や国際人としての感覚を磨き、21世紀を担う国際人として活躍しうる人材を育成する。</p> <p>〈評価コメント〉 計画のとおり活動により、成果が達成できているところである。現在の特区が平成27年度までであることから、現在、平成28年度からの事業展開等を見直し中である。今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 728 1452 1075"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校における語学指導外国人の年間の学級あたりの授業時数</td> <td>時間</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>中学校における語学指導外国人の年間の学級あたりの授業時数</td> <td>時間</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>英語学力検査(聞くこと)全国比</td> <td>%</td> <td>105</td> <td>—</td> <td>105</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	小学校における語学指導外国人の年間の学級あたりの授業時数	時間	8	8	8	8	中学校における語学指導外国人の年間の学級あたりの授業時数	時間	29	29	29	29	英語学力検査(聞くこと)全国比	%	105	—	105	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
小学校における語学指導外国人の年間の学級あたりの授業時数	時間	8	8	8	8																					
中学校における語学指導外国人の年間の学級あたりの授業時数	時間	29	29	29	29																					
英語学力検査(聞くこと)全国比	%	105	—	105	—																					
6	<p>教育内容・方法の充実事業 (郷土を学ぶ体験学習事業) 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 各学校の学習内容や実態に応じて、郡山市内の文化的・歴史的な施設の見学学習を行うことにより、児童生徒に郷土に対する誇りと郷土を愛する心を育てる。</p> <p>〈評価コメント〉 当該事業により教職員が作成している学習資料は、郡山市の概要を把握するに十分な成果であり、児童・生徒の郷土に対する誇りと郷土を愛する心を育てるために効率的であると考えられることから、今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 1568 1452 1904"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化、歴史的施設見学参加人数</td> <td>人</td> <td>6,465</td> <td>6,346</td> <td>6,623</td> <td>6,306</td> </tr> <tr> <td>郷土を学ぶ体験学習資料(小学校版)の作成</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>郷土を学ぶ体験学習資料(中学校版)の作成</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	文化、歴史的施設見学参加人数	人	6,465	6,346	6,623	6,306	郷土を学ぶ体験学習資料(小学校版)の作成	回	0	0	1	0	郷土を学ぶ体験学習資料(中学校版)の作成	回	1	1	0	1
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
文化、歴史的施設見学参加人数	人	6,465	6,346	6,623	6,306																					
郷土を学ぶ体験学習資料(小学校版)の作成	回	0	0	1	0																					
郷土を学ぶ体験学習資料(中学校版)の作成	回	1	1	0	1																					

7	<p>心のハーモニー学校音楽振興事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 「心のハーモニー学校音楽指導員」を中心に、市内小・中・高校の指導者の連携を図るとともに、児童生徒の表現力や音楽性の向上、豊かな感性を育成するために、直接児童生徒の指導に当たる教員を対象とした指導者養成事業の内容の充実を図り、更なる指導力の向上を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 音楽都市郡山として、児童生徒の音楽性の向上に努めている中、多くの参加者を得ることができ、個々の技術のみならず各小中学校、市全体の音楽性の向上に繋がっていると考えられる。児童生徒の音楽性の向上や心の教育の充実のため、今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 779 1458 936"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>人</td> <td>2,500</td> <td>2,741</td> <td>2,341</td> <td>2,585</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加者数	人	2,500	2,741	2,341	2,585
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
参加者数	人	2,500	2,741	2,341	2,585									
8	<p>小中学校の全国音楽祭参加支援事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 全国大会出場時の宿泊費と交通費を補助することにより、保護者等の経済的負担軽減を図り、「音楽都市こおりやま」を推進する。</p> <p>〈評価コメント〉 社会経済情勢等を加味し、平成26年度に基準を改定したところである。音楽祭の全国大会出場校に補助金を交付することにより、参加する児童生徒の保護者の経済的負担軽減が図られていることから継続して実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1373 1458 1590"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国音楽祭参加費に対する補助割合</td> <td>%</td> <td>80</td> <td>66</td> <td>78</td> <td>82</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	全国音楽祭参加費に対する補助割合	%	80	66	78	82
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
全国音楽祭参加費に対する補助割合	%	80	66	78	82									

9	<p>小中学校特別支援教育派遣事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 小中学校の障がいの重い自閉症児や知的障がい児が在籍する特別支援学級、ADHD、肢体不自由児等の学習指導の向上を図るため、特別支援教育補助員を配置し、個に応じたきめ細かな指導に努める。また、中学校において不登校や生徒指導など個別に対応が求められる生徒の増加に対し、生徒指導の問題点の早期解決を図るため、学校生活支援員を配置する。</p> <p>〈評価コメント〉 概ね計画のとりの活動が達成されている状況であるが、特別支援学級数に対する支援員の配置率が100%にいたっていない。担い手の問題に対しては解決策の検討を要する。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 779 1458 981"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援学級数に対する支援員の配置率</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>89</td> <td>80</td> <td>64</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	特別支援学級数に対する支援員の配置率	%	100	89	80	64
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
特別支援学級数に対する支援員の配置率	%	100	89	80	64									
10	<p>奨学資金給与事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 進学の意思及び能力を有しながら、経済的理由により高等学校や高等専門学校への修学が困難と認められる者に奨学資金を給与し、教育の機会均等を図るとともに、有為な人材の育成を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 経済的理由により高校修学が困難な生徒に対し、奨学資金を給与することにより、教育機会の均等を図ることができていることから、今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1422 1458 1579"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奨学金給与人数</td> <td>人</td> <td>142</td> <td>142</td> <td>139</td> <td>134</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	奨学金給与人数	人	142	142	139	134
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
奨学金給与人数	人	142	142	139	134									

11	いじめ防止等啓発事業 【学校教育推進課】	<p>〈事業概要〉 いじめ防止のリーフレット等を作成し、総合的な学習の時間等においていじめ防止の指導を行うとともに、いじめ防止を呼びかけるポスターを作成し、常にいじめ防止を心がけるよう啓発する。また、携帯電話の使用に関する注意等のポスターを作成し、学校、家庭における生活習慣の改善を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 文部科学省や特定非営利活動法人等において当該事業と同様の事業展開がなされているが、学校教育現場を所管する教育委員会において当該事業を実施する必要性はあると考えられる。いじめ防止リーフレット等の作成等が当該事業の目的を果たすために十分な活動であるか検討を要する。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="630 824 1452 985"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポスター活用学校数</td> <td>校</td> <td>89</td> <td>89</td> <td>89</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	ポスター活用学校数	校	89	89	89	—						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
ポスター活用学校数	校	89	89	89	—															
12	少年サポートチーム推進事業 【学校教育推進課】	<p>〈事業概要〉 児童生徒の安全確保、健全育成等を図るため、関係機関や「要保護児童対策協議会」との連携等、学校だけでは解決が困難な問題行動に対し、関係機関が役割分担し、迅速に対応し解決を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 学校のみでは解決困難な案件に関係機関が連携していくため、会議を計画のとおり実施した。当該事業をより効率的に取り組むため、「いじめ問題対策連絡協議会」と併せて開催するなどしているところである。今後も、関係機関が問題に対して共通認識を図り、それぞれの立場で役割分担を明確にし対応するため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 1518 1452 1729"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会議の出席者数</td> <td>人</td> <td>144</td> <td>106</td> <td>77</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>事案の数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	会議の出席者数	人	144	106	77	110	事案の数	件	0	3	5	7
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
会議の出席者数	人	144	106	77	110															
事案の数	件	0	3	5	7															

13	鳥取・郡山 小中学生夏季 研修交流事業 【学校教育推進課】	<p>〈事業概要〉 本市と姉妹都市である鳥取市の小中学生が、一年おきに相互訪問して交流を図ることにより、両市の親交を深め、未来に繋がる架け橋を築く。</p> <p>〈評価コメント〉 隔年で鳥取市と相互訪問を行っているが、その成果を広く児童生徒に享受させるため、交流事業記念文集を作成し、市内の小中学校へ配布するなど、児童が鳥取市との歴史的なつながりを学習する機会を設定したところである。当該事業により、鳥取市と郡山市のつながりや鳥取市のよさを学ぶ交流をとおして、姉妹都市の身近なつながりを感じることができ、両市の未来につながる架け橋を築くことが期待されるため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 824 1460 1030"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流人口（参加児童生徒数）</td> <td>人</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>45</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>研修報告会参加人数</td> <td>人</td> <td>17,697</td> <td>17,235</td> <td>17,484</td> <td>17,911</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	交流人口（参加児童生徒数）	人	43	42	45	42	研修報告会参加人数	人	17,697	17,235	17,484	17,911
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
交流人口（参加児童生徒数）	人	43	42	45	42															
研修報告会参加人数	人	17,697	17,235	17,484	17,911															
14	地域を生かした教育環境 パワーアップ事業 【学校教育推進課】	<p>〈事業概要〉 団塊世代の退職者、退職教員等の有資格者等の様々な仕事・特技を持つ学校支援活動に参加する意欲ある地域住民と既存の社会教育施設等が一体となって子どもを育てる活動を推進する。</p> <p>〈評価コメント〉 学校内の教育活動や土曜日等の休日や長期休業日の学校外における諸活動に、地域の方に参加してもらうことや民間の外部人材を活用することは、子どもたちの学びの環境の充実に寄与するものであると考えられる。平成26年度は事業初年度にもかかわらず、予定の活動により事業参加者が30,000人を超えるなど事業の需要及び成果が大きいことがうかがえる。今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 1615 1460 1783"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>人</td> <td>27,000</td> <td>30,346</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加者数	人	27,000	30,346	—	—						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
参加者数	人	27,000	30,346	—	—															



15	<p>新聞活用事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 本市学校教育における学力向上に向け、言語活動の充実を図るため、郡山市立小・中学校に新聞活用実践校を設置し、新聞を活用した教育活動を実践する。</p> <p>〈評価コメント〉 新聞を活用した学習活動を計画に基づいて実践することにより、児童生徒の読解力や思考力、判断力等の向上が期待されるが、事業実施初年度である平成26年度は実践校数を10校としたが、その成果等を把握し、今後の事業展開の検討が必要である。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 683 1452 846"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実践校数</td> <td>校</td> <td>15</td> <td>10</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	実践校数	校	15	10	—	—						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
実践校数	校	15	10	—	—															
16	<p>教育研修に関する事業 【教育研修センター】</p>	<p>〈事業概要〉 教職員としての資質能力向上のため、小・中学校教職員に対し各種研修の実施、自己研修支援を行う。また、文部科学省主催の中央研修や教員国内委託研修への派遣により、先進的教育情報の収集に当たる。さらに、教職員研修の一環として新たに教職員スキルアップ事業を立ち上げ、各学校の教職員による県内外の先進校等の視察や情報収集を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 概ね計画のとおり活動により、計画された成果が達成されている。研修会参加者にアンケート等を実施し、需要に応じた研修内容、講師の選定や研修の時期及び運営の仕方等について検討しているところである。また、各学校の課題解決や教職員の資質能力の向上を目指して実施した教職員スキルアップ事業は、各学校から好評を得ている。今後も教職員の資質向上のため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1568 1452 1780"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修会参加者数</td> <td>人</td> <td>4,363</td> <td>4,342</td> <td>4,349</td> <td>3,838</td> </tr> <tr> <td>先進校等への視察者数</td> <td>人</td> <td>400</td> <td>425</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	研修会参加者数	人	4,363	4,342	4,349	3,838	先進校等への視察者数	人	400	425	—	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
研修会参加者数	人	4,363	4,342	4,349	3,838															
先進校等への視察者数	人	400	425	—	—															

17	放射線教育サポート事業 【教育研修センター】	<p>〈事業概要〉</p> <p>学校における放射線教育を推進するため、授業で活用できる教材・ワークシートを開発する。また、希望する学校への出前研修を行う。</p> <p>〈評価コメント〉</p> <p>平成 26 年度は活動の「放射線セミナー」の開催に注力したところである。当該セミナーはその対象者を教職員のみならず、保護者、児童生徒に広げており、放射線の正しい知識を習得に寄与していると考えられる。「放射線セミナーの参加者数」は平成 25 年度と比して倍増しており、需要の大きさがうかがえることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 730 1458 943"> <thead> <tr> <th data-bbox="635 730 1019 846">〈指標〉</th> <th data-bbox="1019 730 1075 846">単位</th> <th data-bbox="1075 730 1173 846">計画値</th> <th data-bbox="1173 730 1270 846">H26</th> <th data-bbox="1270 730 1367 846">H25</th> <th data-bbox="1367 730 1458 846">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="635 846 1019 943">放射線セミナー（対象：教職員、保護者、児童生徒）参加者数</td> <td data-bbox="1019 846 1075 943">人</td> <td data-bbox="1075 846 1173 943">1,500</td> <td data-bbox="1173 846 1270 943">2,812</td> <td data-bbox="1270 846 1367 943">1,150</td> <td data-bbox="1367 846 1458 943">—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	放射線セミナー（対象：教職員、保護者、児童生徒）参加者数	人	1,500	2,812	1,150	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
放射線セミナー（対象：教職員、保護者、児童生徒）参加者数	人	1,500	2,812	1,150	—									
18	教師塾・授業づくりサポート事業 【教育研修センター】	<p>〈事業概要〉</p> <p>授業、学級経営等の基礎的な指導力の向上を図るとともに、教員として必要な実践的指導力を育成する。また、各校の共同研究が充実するよう、専門的な指導助言にあたりるとともに、指導に課題をもつ教員の指導力向上のための支援を行う。</p> <p>〈評価コメント〉</p> <p>平成 26 年度の「教師塾の参加人数」が平成 25 年度と比して減少したが、これは、長期間の研修を受けた職員が多くいたことが原因と考えられる。当該事業は学校や教職員のニーズに応じて、教職員の指導力向上と教育相談体制の充実を図るものであり、平成 22 年度以降、当該事業により研修等を受講する教職員は増加傾向にあることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1570 1458 1742"> <thead> <tr> <th data-bbox="635 1570 1019 1697">〈指標〉</th> <th data-bbox="1019 1570 1075 1697">単位</th> <th data-bbox="1075 1570 1173 1697">計画値</th> <th data-bbox="1173 1570 1270 1697">H26</th> <th data-bbox="1270 1570 1367 1697">H25</th> <th data-bbox="1367 1570 1458 1697">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="635 1697 1019 1742">教師塾の参加人数</td> <td data-bbox="1019 1697 1075 1742">人</td> <td data-bbox="1075 1697 1173 1742">300</td> <td data-bbox="1173 1697 1270 1742">198</td> <td data-bbox="1270 1697 1367 1742">349</td> <td data-bbox="1367 1697 1458 1742">264</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	教師塾の参加人数	人	300	198	349	264
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
教師塾の参加人数	人	300	198	349	264									

19	<p>情報モラル指導サポート事業 【教育研修センター】</p>	<p>〈事業概要〉 情報モラル指導をサポートするために、教職員に向けて、情報モラル教育啓発ポスターやリーフレット等の情報モラル指導に関しての啓発資料を作成する。</p> <p>〈評価コメント〉 情報モラル教育啓発資料として児童生徒及び保護者へのリーフレットを作成し、配付した。今後も、年度当初等にデータを送信して、情報モラルについて啓発していくことができるため、この事業は完了する。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="635 683 1458 1086"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報モラル教育啓発資料配布学校数</td> <td>校</td> <td>86</td> <td>86</td> <td>86</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>児童生徒保護者用リーフレット配布数</td> <td>部</td> <td>27,500</td> <td>27,000</td> <td>27,500</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>インターネットによる刑法犯罪の被害者数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	情報モラル教育啓発資料配布学校数	校	86	86	86	—	児童生徒保護者用リーフレット配布数	部	27,500	27,000	27,500	—	インターネットによる刑法犯罪の被害者数	人	0	0	—	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
情報モラル教育啓発資料配布学校数	校	86	86	86	—																					
児童生徒保護者用リーフレット配布数	部	27,500	27,000	27,500	—																					
インターネットによる刑法犯罪の被害者数	人	0	0	—	—																					
20	<p>タブレットPC活用検証事業 【教育研修センター】</p>	<p>〈事業概要〉 学校の授業における、効果的なタブレット型情報端末の活用法を検証する。</p> <p>〈評価コメント〉 教育現場におけるタブレット型情報端末の学習に有効な活用法の検討を実施した。検討にあたっては、教材作成委員の所属する6校で授業等をとおして検証し、6校の児童生徒の9割が「興味関心が高まった」、8割5分が「授業内容がわかりやすかった」と答えるアンケート結果が報告されたところであり、有効な活用法の具体例を作成するにいたった。当初の目的を達成したため、事業完了とする。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="635 1624 1458 1780"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検証結果報告回数</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	検証結果報告回数	回	1	1	—	—												
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
検証結果報告回数	回	1	1	—	—																					

21	<p>スクールカウンセラー配置事業 【総合教育支援センター】</p>	<p>〈事業概要〉 県配置事業と連携を図りながら、市内の公立の全小中学校にスクールカウンセラーを配置する。さらに、スクールソーシャルワーカー、巡回型スクールカウンセラーを配置し、学校や関係機関と連携しながら、児童生徒の学校生活への適応を支援する。さらに、スーパーバイザーを配置し、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーに指導助言を行い、専門性の向上を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 「不登校出現率」が小さい現状を維持しており、当該事業の必要性が高いと考えられる。また、全ての小中学校にスクールカウンセラーを配置しており、きめ細かな対応が可能であるとともに、教職員の負担も小さくなっていると考えられることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 873 1452 1131"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市単独SC配置校1校あたりの相談件数</td> <td>件</td> <td>200</td> <td>180</td> <td>182</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>市単独SC配置校の不登校出現率</td> <td>%</td> <td>0.16</td> <td>0.48</td> <td>0.18</td> <td>0.18</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	市単独SC配置校1校あたりの相談件数	件	200	180	182	178	市単独SC配置校の不登校出現率	%	0.16	0.48	0.18	0.18
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
市単独SC配置校1校あたりの相談件数	件	200	180	182	178															
市単独SC配置校の不登校出現率	%	0.16	0.48	0.18	0.18															
22	<p>心の教育支援事業 【総合教育支援センター】</p>	<p>〈事業概要〉 総合教育支援センター内の各担当の機能を生かして、家庭・学校・地域の教育力向上のために総合的な支援を展開していく。</p> <p>〈評価コメント〉 「適応指導教室相談件数」等の減少要因は、当該事業で受け付ける相談業務等を「不登校」及び「発達障害」に特化し、その他の相談窓口は「こども家庭相談センター」に一本化したからである。これにより、当該事業の目的に沿った事業展開がより効率的に実施することが可能となった。また、成果である「適応指導教室において改善が図られた児童生徒の割合」も100%を維持していることから、今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 1713 1452 2016"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>適応指導教室において改善が図られた児童生徒の割合</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>通級教室から学校に復帰した児童生徒数</td> <td>人</td> <td></td> <td>26</td> <td>26</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	適応指導教室において改善が図られた児童生徒の割合	%	100	100	100	100	通級教室から学校に復帰した児童生徒数	人		26	26	13
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
適応指導教室において改善が図られた児童生徒の割合	%	100	100	100	100															
通級教室から学校に復帰した児童生徒数	人		26	26	13															

## 基本施策2 教育環境の充実

### (1) 現状と課題

東日本大震災及び近年の国内外での相次ぐ地震の発生を受け、学校教育施設の耐震化の推進は、児童・生徒に対する安全・安心の確保の観点から、喫緊の課題となっています。さらに、心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるいじめの問題については、学校、教育委員会、国などの関係者が一丸となって取り組む必要があります。

また、本市においては過密化の進む地域と過疎化が深刻な地域が存在し、学習環境もそれぞれの地域において変化しています。このため、地域の実情に応じ、地域の特性を生かした学習環境づくりが求められているとともに、学校と地域との連携を強化するなど、市民協働による学校支援の取り組みが重要となっています。

そして、児童・生徒の情報活用能力の育成及び情報通信技術（ICT）を活用した「わかる授業」の実現、さらには、新学習指導要領の円滑な実施を図るための理科教育設備等の充実など、質の高い教育を支える環境づくりを今後とも推進する必要があります。

### (2) 今後の取り組み

- 東日本大震災を受け、国においては、平成23年3月に「地震防災対策特別措置法」を改正し、平成27年度までのできるだけ早い時期に学校施設の耐震化の完了を目指すとしていることから、本市においても財源の確保を図りながら、計画を前倒しして耐震化を推進します。
- 保護者や地域、関係機関等と緊密な連携を図りながら、いじめに発展する恐れのある事例の情報を把握し、組織的な対応を行うことにより児童生徒の安全・安心を確保します。
- 学校と地域の連携による教育環境の整備を全市的に展開するとともに、地域の実態に応じた多様な実践の蓄積を図り、併せて地域の人材の学校への参画を推進します。
- 教育の情報化を図るため、児童生徒や教職員がパソコンやプロジェクト等を活用した学習活動ができる環境整備を推進します。

### (3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見

#### ○教職員のメンタルヘルスについて

子ども達の精神面に対するケアは既に対策がとられているが、教職員も近年、業務の増大や対応する問題の複雑化などにより、精神面のケアの重要性が高まっています。引き続き教員に対するサポートを行ってください。

（関連事務事業：No.36「教職員安全衛生管理事業」）

#### ○児童生徒の通学路の安全確保について

さまざまな対策を講じていることは、良いことだと思います。しかし、登下校中の事故が増えてきているので、さらなる対策をお願いします。

（関連事務事業：No.39「通学路等交通安全確保事業」）

#### ○西田地区小学校統合について

今後、事業を進めるにあたっては、児童生徒のことだけでなく、地域住民や保護者の方の意見も踏まえながら、進めてください。

（関連事務事業：No.41「西田地区小学校統合事業」）

## ○小中一貫教育について

小中一貫教育を行う学校では、中学生が小学生の面倒を見ることや、中学生の生活に落ち着きが見られるなどの効果があるとのこと。これは、子どもの成長にとって良いことですので、小中一貫教育は進めてほしいと思います。

## (4) 事務事業の評価・方向性

No.	事務事業名 【担当所属 (H26 年度担当所属)】	〈事業概要・評価コメント・事業の方向性・指標〉																								
23	小中学校施設増改築事業 【総務課】	<p>〈事業概要〉 校舎増改築による教室不足の解消と屋内運動場増改築による耐震性の確保を図るため、校舎増築及び屋内運動場の増改築工事を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 年次計画により事業を実施しており、成果も上昇している。少人数学級の導入等による教室の不足の解消、屋内運動場などの老朽化対策及び耐震性の確保は学校教育施設のマネジメントの観点及び利用者の安全・安心の観点から実施することが妥当であるため、年次計画及び国庫支出金の決定により継続して事業を実施するが、事業実施の効率化の観点から、屋内運動場の増改築による耐震性の確保については、耐震補強事業で実施する。また、喫緊の課題への対応として校舎等の耐震化等を優先しており、プールの築造は休止している。今後はプールの築造についても併せて実施していく。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="639 1211 1458 1516"> <thead> <tr> <th data-bbox="639 1211 1018 1323">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 1211 1075 1323">単位</th> <th data-bbox="1075 1211 1171 1323">計画値</th> <th data-bbox="1171 1211 1267 1323">H26</th> <th data-bbox="1267 1211 1362 1323">H25</th> <th data-bbox="1362 1211 1458 1323">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="639 1323 1018 1375">校舎増改築実施済校数</td> <td data-bbox="1018 1323 1075 1375">校</td> <td data-bbox="1075 1323 1171 1375">22</td> <td data-bbox="1171 1323 1267 1375">23</td> <td data-bbox="1267 1323 1362 1375">22</td> <td data-bbox="1362 1323 1458 1375">22</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1375 1018 1469">屋内運動場増改築事業実施済校数</td> <td data-bbox="1018 1375 1075 1469">校</td> <td data-bbox="1075 1375 1171 1469">24</td> <td data-bbox="1171 1375 1267 1469">24</td> <td data-bbox="1267 1375 1362 1469">22</td> <td data-bbox="1362 1375 1458 1469">20</td> </tr> <tr> <td data-bbox="639 1469 1018 1516">学校プール施設築造済校数</td> <td data-bbox="1018 1469 1075 1516">校</td> <td data-bbox="1075 1469 1171 1516">23</td> <td data-bbox="1171 1469 1267 1516">23</td> <td data-bbox="1267 1469 1362 1516">23</td> <td data-bbox="1362 1469 1458 1516">21</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	校舎増改築実施済校数	校	22	23	22	22	屋内運動場増改築事業実施済校数	校	24	24	22	20	学校プール施設築造済校数	校	23	23	23	21
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
校舎増改築実施済校数	校	22	23	22	22																					
屋内運動場増改築事業実施済校数	校	24	24	22	20																					
学校プール施設築造済校数	校	23	23	23	21																					

24	西田地区小学校統合事業 【総務課】	<p>〈事業概要〉 西田地区における児童数の減少から複式学級を余儀なくされ、さらに今後も複式学級の増加が予測されるため、より良い教育環境の中で子どもたちを学ばせるため、統合小学校の整備を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 西田地区の小学校統合に係る基本構想や教育課程については、学校教育推進課において事業を展開する。なお、総務課においては、校舎等に係る建設事業を新たな事務事業として、マネジメントサイクルにより事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="635 683 1458 857"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西田地区統合小学校整備 (H29)</td> <td>校</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	西田地区統合小学校整備 (H29)	校	1	—	—	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
西田地区統合小学校整備 (H29)	校	1	—	—	—									
25	小中学校空調設備整備事業 【総務課】	<p>〈事業概要〉 暑さ対策としての学習環境の向上及び災害時における避難所機能の強化、原子力災害に伴い避難している児童・生徒の帰還促進を図るため、小中学校の普通教室・特別教室、管理諸室、給食室等に空調設備を整備する。</p> <p>〈評価コメント〉 平成 27 年度の事業完了に向け、事業を推進する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1245 1458 1402"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業進捗率</td> <td>%</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	事業進捗率	%	0	0	—	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
事業進捗率	%	0	0	—	—									

26	<p>小中学校施設環境整備事業 【総務課】</p>	<p>〈事業概要〉 学校施設の老朽化による機能低下、破損等について改修を行う。プール・給食設備・トイレ・保健室は年次計画を立てて順次改修を進め、その他の箇所は緊急度・必要性を一件ずつ審査し、優先度の高いものから改修するとともに、老朽化施設の中規模改修を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 校庭の整備については、校庭に汚染土壌を仮埋設していることから、現在休止しているところであるが、資産マネジメントの観点から、学校施設の各所改修については、事案の一件審査により緊急性の高い事案から優先して実施しており、リフレッシュ事業についても年次計画により計画的に実施されていることから着実な進捗が成果指標からうかがえる状況となっている。今後も計画的な活動により、学校教育施設の環境整備を行うため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 873 1452 1176"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各所改修済件数（累計）</td> <td>件</td> <td>564</td> <td>584</td> <td>519</td> <td>455</td> </tr> <tr> <td>外壁等リフレッシュ事業実施済校数（累計）</td> <td>校</td> <td>29</td> <td>29</td> <td>26</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>学校校庭整備件数（累計）</td> <td>件</td> <td>89</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	各所改修済件数（累計）	件	564	584	519	455	外壁等リフレッシュ事業実施済校数（累計）	校	29	29	26	26	学校校庭整備件数（累計）	件	89	18	18	18
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
各所改修済件数（累計）	件	564	584	519	455																					
外壁等リフレッシュ事業実施済校数（累計）	校	29	29	26	26																					
学校校庭整備件数（累計）	件	89	18	18	18																					
27	<p>小中学校大規模改造事業 【総務課】</p>	<p>〈事業概要〉 耐震性及び施設利用上の安全性、利便性を確保するため、耐震補強工事及び老朽化対策工事を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 年次計画により事業を実施しており、成果も上昇している。耐震性の確保と併せての長寿命化対策は学校教育施設のマネジメントの観点及び利用者の安全・安心の観点から実施することが妥当であるため、年次計画及び国庫支出金の決定により継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 1612 1452 1832"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大規模改造事業実施済の校舎の比率</td> <td>%</td> <td>67</td> <td>67</td> <td>44</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	大規模改造事業実施済の校舎の比率	%	67	67	44	33												
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
大規模改造事業実施済の校舎の比率	%	67	67	44	33																					



28	<p>金透小学校災害復旧事業 【総務課】</p>	<p>〈事業概要〉 東日本大震災で被災した施設を復旧させ、児童・生徒の教育環境を確保する。</p> <p>〈評価コメント〉 平成 26 年度で事業が完了した。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="635 492 1444 660"> <thead> <tr> <th data-bbox="635 492 1018 604">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 492 1077 604">単位</th> <th data-bbox="1077 492 1173 604">計画値</th> <th data-bbox="1173 492 1268 604">H26</th> <th data-bbox="1268 492 1364 604">H25</th> <th data-bbox="1364 492 1444 604">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="635 604 1018 660">災害復旧工事の進捗率</td> <td data-bbox="1018 604 1077 660">%</td> <td data-bbox="1077 604 1173 660">100</td> <td data-bbox="1173 604 1268 660">100</td> <td data-bbox="1268 604 1364 660">15</td> <td data-bbox="1364 604 1444 660">-</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	災害復旧工事の進捗率	%	100	100	15	-
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
災害復旧工事の進捗率	%	100	100	15	-									
29	<p>小中学校耐震補強事業 【総務課】</p>	<p>〈事業概要〉 昭和 56 年以前に建設された校舎の耐震性を確保するため、耐震補強工事を行い、安全安心な学習環境を整備する。</p> <p>〈評価コメント〉 児童・生徒の安全の確保、学校が災害時の避難施設になっていることから、事業継続の必要性は高い。計画的な活動により、着実に成果が出ていることから、年次計画及び国庫支出金の決定により継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1097 1444 1299"> <thead> <tr> <th data-bbox="635 1097 1018 1209">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 1097 1077 1209">単位</th> <th data-bbox="1077 1097 1173 1209">計画値</th> <th data-bbox="1173 1097 1268 1209">H26</th> <th data-bbox="1268 1097 1364 1209">H25</th> <th data-bbox="1364 1097 1444 1209">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="635 1209 1018 1299">耐震補強事業実施済の校舎の比率</td> <td data-bbox="1018 1209 1077 1299">%</td> <td data-bbox="1077 1209 1173 1299">64</td> <td data-bbox="1173 1209 1268 1299">85</td> <td data-bbox="1268 1209 1364 1299">53</td> <td data-bbox="1364 1209 1444 1299">45</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	耐震補強事業実施済の校舎の比率	%	64	85	53	45
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
耐震補強事業実施済の校舎の比率	%	64	85	53	45									

30	<p>小中学校教育環境整備事業 【学校管理課（総務課）】</p>	<p>〈事業概要〉 小中学校における教育環境の維持・充実を図るため、ピアノ更新、放送機器更新、耐火金庫更新、特別教室机椅子等更新、教卓更新、学校図書館の廃棄・選定の管理、図書や書架等の備品整理、遊具の更新等を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 概ね計画のとりの活動により、成果も計画値を上回っていることから、今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <p>〈指標〉</p> <table border="1" data-bbox="639 633 1458 1048"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育環境が向上した学校数 (電話機ほか)</td> <td>校</td> <td>84</td> <td>75</td> <td>75</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>教育環境が向上した学校数 (図書)</td> <td>校</td> <td>89</td> <td>89</td> <td>86</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>教育環境が向上した学校数 (教卓及び遊具)</td> <td>校</td> <td>12</td> <td>18</td> <td>28</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table>		単位	計画値	H26	H25	H24	教育環境が向上した学校数 (電話機ほか)	校	84	75	75	121	教育環境が向上した学校数 (図書)	校	89	89	86	89	教育環境が向上した学校数 (教卓及び遊具)	校	12	18	28	37
	単位	計画値	H26	H25	H24																					
教育環境が向上した学校数 (電話機ほか)	校	84	75	75	121																					
教育環境が向上した学校数 (図書)	校	89	89	86	89																					
教育環境が向上した学校数 (教卓及び遊具)	校	12	18	28	37																					
31	<p>理科教育設備整備事業 【学校管理課（総務課）】</p>	<p>〈事業概要〉 国の補助事業を活用し、国の基準に対する理科設備の保有率の低い学校から優先的に整備対象校とし、理科教育設備の充実を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 理科教材の現有率が中核市の平均と比して低い状態にある。各年度における理科教材の整備は国庫補助事業となっているため、整備の量は年度の補助決定額に左右されるものであるが、整備の必要性から、今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <p>〈指標〉</p> <table border="1" data-bbox="639 1485 1458 1785"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理科教育振興法設備基準に対する現有率（小学校）</td> <td>%</td> <td>42.4</td> <td>37.2</td> <td>36.8</td> <td>32.6</td> </tr> <tr> <td>理科教育振興法設備基準に対する現有率（中学校）</td> <td>%</td> <td>37</td> <td>31.5</td> <td>30.9</td> <td>27.3</td> </tr> </tbody> </table>		単位	計画値	H26	H25	H24	理科教育振興法設備基準に対する現有率（小学校）	%	42.4	37.2	36.8	32.6	理科教育振興法設備基準に対する現有率（中学校）	%	37	31.5	30.9	27.3						
	単位	計画値	H26	H25	H24																					
理科教育振興法設備基準に対する現有率（小学校）	%	42.4	37.2	36.8	32.6																					
理科教育振興法設備基準に対する現有率（中学校）	%	37	31.5	30.9	27.3																					

32	<p style="text-align: center;">学校司書支援事業 【学校管理課（総務課）】</p>	<p>〈事業概要〉 郡山市立小中学校図書館の健全な発展により、子どもたちの読書活動における環境の向上を図るため、小中学校PTAで雇用した学校司書に係る経費を補助し、PTA負担の軽減を図る。また学校司書の資質向上を目的とした研修会を開催する。</p> <p>〈評価コメント〉 利用者は児童及び生徒であるため、年々減少傾向になっているが、成果にもあるとおり、図書の出冊数は増加傾向にあるなど学校司書の需要は高いことがうかがえる。また、補助制度の運用緩和等もなされていることから、学校司書未設置校への司書設置の推進のため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 779 1457 987"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校司書配置の学校数</td> <td>校</td> <td>71</td> <td>73</td> <td>71</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>冊</td> <td>1,364,240</td> <td>1,462,087</td> <td>1,364,240</td> <td>1,330,081</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	学校司書配置の学校数	校	71	73	71	71	貸出冊数	冊	1,364,240	1,462,087	1,364,240	1,330,081
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
学校司書配置の学校数	校	71	73	71	71															
貸出冊数	冊	1,364,240	1,462,087	1,364,240	1,330,081															
33	<p style="text-align: center;">小・中学校給食施設・設備 整備事業 【学校管理課】</p>	<p>〈事業概要〉 安全安心な給食の安定供給のために、給食施設のドライ仕様化をするとともに老朽化等に伴う給食機器の更新等をする。</p> <p>〈評価コメント〉 衛生かつ円滑的な学校給食の運営のため、更新計画に基づき備品の更新、整備を行っていく。なお、給食施設のドライ化は小学校の大規模改造事業に合わせて行っているところであり、今後も計画に沿って継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1429 1457 1632"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給食施設のドライ化実施済の率</td> <td>%</td> <td>28</td> <td>28</td> <td>25</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>給食を提供できなかった日</td> <td>日</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	給食施設のドライ化実施済の率	%	28	28	25	23	給食を提供できなかった日	日	0	0	0	0
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
給食施設のドライ化実施済の率	%	28	28	25	23															
給食を提供できなかった日	日	0	0	0	0															

34	<p>通学路放射線量マップ作成事業 【学校管理課】</p>	<p>〈事業概要〉 通学路放射線量マップの作成と更新を実施し、保護者や児童・生徒の不安解消に努める。</p> <p>〈評価コメント〉 計画のとおり活動により、予定している成果が達成できている。通学路における放射線量の測定は、教職員が行っているが、中学校区において、小中連携の下に実施しており、今後とも効率のよい測定方法について協議していく必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="630 638 1452 907"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各学校のウェブサイトによるマップ公開実施校数</td> <td>校</td> <td>89</td> <td>89</td> <td>89</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>マップの配布</td> <td>枚</td> <td>27,000</td> <td>26,778</td> <td>27,260</td> <td>27,752</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	各学校のウェブサイトによるマップ公開実施校数	校	89	89	89	89	マップの配布	枚	27,000	26,778	27,260	27,752
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
各学校のウェブサイトによるマップ公開実施校数	校	89	89	89	89															
マップの配布	枚	27,000	26,778	27,260	27,752															
35	<p>学校給食放射線物質測定事業 【学校管理課】</p>	<p>〈事業概要〉 全ての給食センター及び自校給食校に整備した放射線測定器で給食の事前検査を行い、児童・生徒の内部被ばく防止及び保護者等の不安解消を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 学校給食の食材や給食1食あたりの放射性物質を検査することにより、児童・生徒の内部被ばく防止や保護者の不安解消を図るため、今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 1344 1452 1556"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値を超えた給食を提供した回数</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	基準値を超えた給食を提供した回数	回	0	0	0	0						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
基準値を超えた給食を提供した回数	回	0	0	0	0															

36	<p>教職員安全衛生管理事業 【学校管理課】</p>	<p>〈事業概要〉 市立小中学校教職員の労働災害、健康障害を防ぐため、教職員 50 人以上の職場に産業医を選任し、50 人未満の学校についても長時間労働者等への相談指導体制を整備する。</p> <p>〈評価コメント〉 教職員の労働災害及び健康障害の防止を図るため、健康診断の実施や面接指導等を実施しているが、労働災害数や超過勤務時間数は減少傾向にあるものの、まだ高い水準にあると考えられることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 683 1458 902"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人あたりの超過勤務時間数</td> <td>時間</td> <td></td> <td>348</td> <td>367</td> <td>365</td> </tr> <tr> <td>労働災害の数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>12</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	1人あたりの超過勤務時間数	時間		348	367	365	労働災害の数	件	0	7	12	4
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
1人あたりの超過勤務時間数	時間		348	367	365															
労働災害の数	件	0	7	12	4															
37	<p>スーパーティーチャー（教科 専門員）派遣事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 教科（小学校の理科、体育、中学校の美術、技術、家庭科）に精通している職員がいない小・中学校に対し、本市独自で非常勤嘱託職員を配置し、学習指導の充実を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 児童生徒に対し、より専門的な知識や技能の指導を実施することに寄与する事業であることから継続して事業を実施するが、派遣学校数が目標の 16 校が十分であるか調査検討する必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 1339 1458 1498"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>派遣学校数</td> <td>校</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	派遣学校数	校	16	16	17	18						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
派遣学校数	校	16	16	17	18															

38	<p>複式学級解消事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 県教育委員会の定める一定の基準以下等の理由から、2つの学年で1つの学級として編制される複式学級の該当小学校に対して、本市独自で非常勤講師を配置することにより、学年ごとにきめ細かな学習指導の充実及び基礎学力の向上を図る</p> <p>〈評価コメント〉 県から複式学級解消のための講師が配置されていない複式学級に、当該事業により、市が雇用する非常勤講師を配置し、市内全校の複式学級が解消されていることから、継続して事業を実施するため。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 683 1458 851"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>複式学級解消率</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	複式学級解消率	%	100	100	100	100												
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
複式学級解消率	%	100	100	100	100																					
39	<p>通学路等交通安全確保事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 学校敷地内で児童生徒を巻き込むような交通事故の絶無を図る。また、通学路の危険箇所へ安全対策を実施することにより、通学路の安全を確保する。</p> <p>〈評価コメント〉 学校敷地内で児童生徒を巻き込むような交通事故の発生の予防のために、関係機関と協議、役割分担のうえ、通学路の危険箇所の安全対策は必要である。平成26年度において、重大な事故は生じていないが、今後も継続して事業を実施し、児童生徒を巻き込むような交通事故の発生を防ぐ必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1384 1458 1666"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登下校中の事故数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>16</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>学校敷地内における事故数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合同点検実施箇所数</td> <td>件</td> <td>100</td> <td>67</td> <td>202</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	登下校中の事故数	件	0	20	16	—	学校敷地内における事故数	件	0	0	0	—	合同点検実施箇所数	件	100	67	202	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
登下校中の事故数	件	0	20	16	—																					
学校敷地内における事故数	件	0	0	0	—																					
合同点検実施箇所数	件	100	67	202	—																					

40	<p>児童生徒安全安心推進事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 中学校ごとに地域の関係機関や関係団体の協力のもと「地域サポートチーム」を立ち上げ、児童生徒の健全育成と併せて安全確保や被害事故防止に努める。また、児童生徒へ防犯ブザーを配付し、被害事故の未然防止を図るとともに、保護者を含めた防犯意識の高揚を図っていく。</p> <p>〈評価コメント〉 防犯ブザーの配布や防犯教室の実施が計画のとおり実施され、成果の一つである不審者による重大な被害事故に繋がる事案件数が0件であったが、凶悪な犯罪等から確実に児童生徒を守るため、先進事例の研究等を実施し、活動の見直し等の必要性の有無を確認する必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 824 1458 1189"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防犯教室実施率</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>不審者による重大な被害事故に繋がる事案件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>各小中学校からの不審者報告件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>28</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	防犯教室実施率	%	100	100	100	100	不審者による重大な被害事故に繋がる事案件数	件	0	0	0	0	各小中学校からの不審者報告件数	件	0	20	28	40
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
防犯教室実施率	%	100	100	100	100																					
不審者による重大な被害事故に繋がる事案件数	件	0	0	0	0																					
各小中学校からの不審者報告件数	件	0	20	28	40																					
41	<p>西田地区小学校統合事業 (学校教育部関連事業) 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 西田地区の児童数減少に伴う小学校5校と中学校の統合を検討する。</p> <p>〈評価コメント〉 西田地区の小学校5校及び中学校の統合に向け、児童生徒の交流促進を図ったところである。開校の準備に向け今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1529 1458 1697"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童生徒の交流実施回数</td> <td>回</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	児童生徒の交流実施回数	回	8	8	—	—												
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
児童生徒の交流実施回数	回	8	8	—	—																					

42	夢、学びが広がる情報教育 推進事業 【教育研修センター】	<p>〈事業概要〉</p> <p>情報活用能力の育成、学習意欲向上、学力向上を図るため、各教科のソフトウェアの充実やパソコンやプロジェクタ活用環境の整備を行う。また、各校のコンピュータ関連の問い合わせ等に対応するためITヘルパーを教育研修センター内に設置する。</p> <p>〈評価コメント〉</p> <p>児童生徒の情報活用能力の育成やわかる授業の実践には、ソフトウェアの充実と周辺機器の整備が重要である。また、高度化する情報機器やソフトウェアを活用するにはITヘルパーの導入を継続し、学校をサポートする必要がある。デジタル教科書が市立小・中学校で活用され、学力向上に寄与していることから、平成28年度中学校の教科書改訂に併せたデジタル教科書の購入を進める必要があり、事業を拡充する必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p>																											
		<p>〈指標〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロジェクター整備台数</td> <td>台</td> <td>799</td> <td>799</td> <td>799</td> <td>799</td> </tr> <tr> <td>パソコン室を利用した授業を実施している学校の割合</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>ITヘルパー対応回数</td> <td>回</td> <td>1,000</td> <td>1,601</td> <td>1,251</td> <td>974</td> </tr> </tbody> </table>		単位	計画値	H26	H25	H24	プロジェクター整備台数	台	799	799	799	799	パソコン室を利用した授業を実施している学校の割合	%	100	100	100	100	ITヘルパー対応回数	回	1,000	1,601	1,251	974			
			単位	計画値	H26	H25	H24																						
		プロジェクター整備台数	台	799	799	799	799																						
パソコン室を利用した授業を実施している学校の割合	%	100	100	100	100																								
ITヘルパー対応回数	回	1,000	1,601	1,251	974																								



## II 生涯学習

基本目標	<b>一人ひとりの学ぶ心を大切にする生涯学習の推進</b>
------	-------------------------------

<p>豊かな心と健やかな体を備えた人間の育成は、人づくりの基本であり、そのためには、“いつでも” “どこでも” 自由に機会を選択して学ぶことができる生涯学習社会の構築が求められています。</p> <p>私たち市民一人ひとりが、かけがえのない人生を、生き生きと健康に暮らし、『郡山市民』であることの喜びと誇りを持つことができる生涯学習のまちづくりを推進します。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 生涯学習分野の事務事業数

	計	進捗状況		
		継続	改善	完了
基本施策1 家庭教育の推進	4	1	3	0
基本施策2 青少年の健全育成	3	2	1	0
基本施策3 生涯学習の推進	12	9	1	2
計	19	12	5	2

## 基本施策1 家庭教育の推進

## (1) 現状と課題

家庭教育は、すべての教育の出発点であり、家庭は常に子どものよりどころとなるものですが、核家族化、少子高齢化の進行、地域との結びつきの希薄化、様々なメディアからの過剰な情報等により、子育てに不安を抱える保護者が増加しています。しかし、核家族化や少子高齢化の進行などの社会情勢の変化は今後一層進み、子育てに対する保護者の悩みや不安も多様化すると考えられることから、それらに対応した細やかな事業の展開が求められます。

また、幼児期は、親や周りの大人たちの保護や愛情を基盤にして、安心感や安定感をいただき、自分自身を大切にする気持ちや人への信頼感が育まれるなど、人間形成の基礎を培う重要な時期であります。子どもの将来の生き方を大きく左右する重大な役割を担う幼児期の教育については、様々な悩みや問題に関する相談体制の整備や心の教育の充実が求められています。今後は、保健、福祉、教育の連携により、幼児教育の充実に向けた取り組みをさらに推進し、子育てに不安を抱える保護者の悩みや不安解消に向けた事業展開を図る必要があります。

## (2) 今後の取り組み

- 社会全体で家庭（子育て世帯）を支援していくための意識の高揚を図るため、家庭・学校・地域の交流を深めることを目的とした各種事業を積極的に実施し、地域の教育力の向上を目指します。

- 保健・福祉・教育の一体的支援施設である「こども総合支援センター（ニコニコこども館）」において、乳幼児期からの家庭教育支援への取り組みを進め、保護者の子育てに関する悩みや不安解消を図るための事業をさらに推進します。

### (3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見

#### ○家庭教育、子育て支援について

家庭教育や子育てを支援する事業が多くあり、子育てに不安を抱える保護者にとっては非常に有効だと感じました。事業の周知等をさらに広く行い、多くの方に事業に参加してもらえる工夫をしてください。また、保護者の相談を受ける側の人材育成も併せて行っていく必要があると思います。（関連事務事業：No.1「家庭教育充実事業」、No.2「家庭教育学級事業」、No.3「家庭教育ふれあい推進事業」）

#### ○幼保小連携について

幼稚園、保育所・保育園、小学校の先生が相互に各現場を訪れ、その雰囲気を感じることはとても良いことなので、ぜひ継続してほしいと思います。（関連事務事業：No.4「幼保小連携推進事業」）

### (4) 事務事業の評価・方向性

No.	事務事業名 【担当所属（H26年度担当所属）】	〈事業概要・評価コメント・事業の方向性・指標〉					
1	家庭教育充実事業 【生涯学習課（生涯学習スポーツ課）】	<p>〈事業概要〉</p> <p>子どもたちの健全な人格形成や子どもたちを取り巻く環境の改善を促進するため、主に幼児から中学生までの子どもを持つ保護者等を対象に家庭教育の学習機会を提供する。</p> <p>〈評価コメント〉</p> <p>小学校の入学説明会時に開催する「就学前子育て講座」及び「家庭教育学習会」への参加人数が減少傾向にあり、成果を上昇させるための工夫が必要である。今後は、子どもたちの健全な人格形成や子どもたちを取り巻く環境改善のため、対象者が同一である「家庭教育学級事業」を統合し、効率的、効果的な事業展開を図る。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p>					
		〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24
		就学前子育て講座への参加人数	人	2,767	2,751	2,853	2,808
		家庭教育学習会への参加人数	人	270	154	200	86

<p>2</p>	<p>家庭教育学級事業 【生涯学習課（中央公民館）】</p>	<p>〈事業概要〉 保護者の相互交流や正しい家庭教育に関する学習を保護者が自主的に 行うことにより、家庭の教育力の向上を図るとともに、学校や公民館が連携することで、「家庭・学校・地域の連携」を強化し、地域の教育力の向上を図るため、市内の全小中学校に家庭教育学級を開設する。</p> <p>〈評価コメント〉 家庭・学校・地域の連携を図る事業として、年々定着しており、今後さらに相互交流の機会提供や、家庭・地域の教育力の向上を図る必要があるが、参加人数が減少傾向にあることから、効率的、効果的な事業展開による成果上昇のため、対象者が同一である「家庭教育充実事業」に統合して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 779 1455 992"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>人</td> <td>17,000</td> <td>12,981</td> <td>11,782</td> <td>16,726</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>回</td> <td>600</td> <td>445</td> <td>382</td> <td>468</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加人数	人	17,000	12,981	11,782	16,726	実施回数	回	600	445	382	468						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
参加人数	人	17,000	12,981	11,782	16,726																					
実施回数	回	600	445	382	468																					
<p>3</p>	<p>家庭教育ふれあい推進事業 【中央公民館】</p>	<p>〈事業概要〉 地域子育てリーダーの育成を図る。また、親と子（乳幼児）がふれあいながら学びあうことができる参加者参画型運営の広場を提供し、子育て中の保護者の不安軽減を図り、子育て環境の醸成を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 参加者アンケートの結果から、前年度より開催数を2回ずつ増やし、母親の企画講座を増加させるなど活動の見直しを行ったところであり、当該事業利用者が若干ではあるが増加した。しかしながら、震災前の水準には戻っていない状況にある。このため、親子のふれあいや親同士の交流のほか、子育て相談や情報の提供を行う平成27年度（第8次実施計画）の新規事業である「地域のびのび子育て支援事業」に統合し、効率的、効果的な事業の展開を図る。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 1621 1455 1921"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ネットワークカー会議参加率</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>84</td> <td>88</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>子育てネットワーク研修会参加者数</td> <td>人</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>16</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>のびのび子育て広場参加組数</td> <td>組</td> <td>50</td> <td>58</td> <td>56</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	ネットワークカー会議参加率	%	100	84	88	95	子育てネットワーク研修会参加者数	人	9	7	16	19	のびのび子育て広場参加組数	組	50	58	56	53
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
ネットワークカー会議参加率	%	100	84	88	95																					
子育てネットワーク研修会参加者数	人	9	7	16	19																					
のびのび子育て広場参加組数	組	50	58	56	53																					

4	幼保小連携推進事業 【総合教育支援センター】	<事業概要> 子どもの就学前後の円滑な接続を図るため、幼稚園・保育所・小学校の合同研修会授業と保育の相互参観を行い、連携を推進する。																						
		<評価コメント> 計画のとおり活動により、予定された成果が概ね達成できた。活動の一つである相互参観が事案や課題を話しあう場となっており、より実践的なスキル向上の機会となっている。また、昨年度から就学前後の円滑な接続を図るため、「郡山市スタートカリキュラム」を各施設に配布し活用しており、事業を通じての幼児期から児童期への円滑な接続のための工夫がされていると考えられることから、継続して事業を実施する。																						
		<事業の方向性> 継続																						
		<指標> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼・保・小合同研修会参加者数</td> <td>人</td> <td>650</td> <td>496</td> <td>592</td> <td>584</td> </tr> <tr> <td>相互参観参加者数</td> <td>人</td> <td>650</td> <td>587</td> <td>553</td> <td>580</td> </tr> <tr> <td>小学校1年生不登校者数</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		単位	計画値	H26	H25	H24	幼・保・小合同研修会参加者数	人	650	496	592	584	相互参観参加者数	人	650	587	553	580	小学校1年生不登校者数	人	0	1
	単位	計画値	H26	H25	H24																			
幼・保・小合同研修会参加者数	人	650	496	592	584																			
相互参観参加者数	人	650	587	553	580																			
小学校1年生不登校者数	人	0	1	0	0																			

## 基本施策2 青少年の健全育成

### (1) 現状と課題

都市化、少子化の進展や経済的な豊かさの実現など社会環境が大きく変化する中であって、全国的に人間の尊厳を軽んじる凶悪事件が発生し、また青少年期における、いじめや不登校、ひきこもりなどの問題行動も数多く発生しています。

青少年期は、人間形成における最も重要な時期であり、柔軟で広い視野を持った青少年の育成は、次代を担う人材づくりという観点から社会全体で取り組むべき課題であり、新しい時代に対応し、自ら考え行動し、社会を生き抜く力を持った青少年の健全育成を推進する必要があります。

また、次代を担う青少年を非行から守り、健やかな成長を促すためには、学校や家庭での教育だけではなく、様々な人々との交流や自然体験、奉仕活動等を通して健全でたくましい心を育成していく必要があることから、多様な学習の場や機会の提供が求められています。

さらに、新しい時代に対応し、社会を生き抜く力を持った青少年の健全育成を推進するため、家庭、学校、職場、地域、行政等がそれぞれの役割を認識し、発揮するとともに、社会全体で取り組む必要があります。

### (2) 今後の取り組み

- 多くの事業が平成 22 年度から市長部局（こども部）に移管されましたが、「郡山市成人のつどい」を内容を充実させながら継続するとともに、「青少年会館」や「少年湖畔の村」といった既存の施設の更なる活用を図ります。

### (3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見

#### ○体験活動等のイベントについて

屋外の体験活動等のイベントを行うことは良いことだと思います。しかし、市が行うだけでは数が少ないので、良いアイデアを持った民間団体等と協力したり、委託するなどして、子ども達が体を動かすことができる機会をさらに増やしてほしいと思います。また、活動場所がどうしても湖南などの郊外になりがちなので、街なかでも何か開催できないか検討してください。なお、事故対応（保険）についてはしっかり対処してください。

（関連事務事業：No.6 「のびのび！親子体験事業」）

(4) 事務事業の評価・方向性

No.	事務事業名 【担当所属 (H26 年度担当所属)】	〈事業概要・評価コメント・事業の方向性・指標〉																
5	郡山市成人のつどい 【生涯学習課 (生涯学習スポーツ課)】	<p>〈事業概要〉 大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする新成人を祝い励ますとともに、互いに祝福しあい、夢と希望を語り合うつどいの場として郡山市成人のつどいを開催する。</p> <p>〈評価コメント〉 新成人を祝い励ますとともに、自主性や社会性を持った地域社会の一員として自覚を促す事業であり、人生の節目として認知され参加率も高いことから継続して実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 728 1457 902"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 728 1018 853">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 728 1078 853">単位</th> <th data-bbox="1078 728 1173 853">計画値</th> <th data-bbox="1173 728 1267 853">H26</th> <th data-bbox="1267 728 1361 853">H25</th> <th data-bbox="1361 728 1457 853">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="638 853 1018 902">参加率</td> <td data-bbox="1018 853 1078 902">%</td> <td data-bbox="1078 853 1173 902">75</td> <td data-bbox="1173 853 1267 902">72.3</td> <td data-bbox="1267 853 1361 902">75.3</td> <td data-bbox="1361 853 1457 902">74.9</td> </tr> </tbody> </table>					〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加率	%	75	72.3	75.3	74.9
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24													
参加率	%	75	72.3	75.3	74.9													
6	のびのび！親子体験事業 【生涯学習課 (生涯学習スポーツ課)】	<p>〈事業概要〉 屋外活動を制限されている子どもたちが、恵まれた自然環境の中で安心して学ぶことができるよう、少年湖畔の村を無料開放する。また、週末や夏休み期間に体験プログラムを提供する。</p> <p>〈評価コメント〉 当該事業は原子力発電所の事故により屋外制限されている子どもたちが、週末や夏休み期間中に恵まれた自然環境の中で活動することを目的として創設された事業であるが、除染の推進等により、屋外制限がなくなってきており、当初の目的は達成された。一方、昨年度、少年湖畔の村の利活用を行う「少年湖畔の村親子交流事業」を統合した経緯があるため、事業継続にあたっては、目的を「少年湖畔の村」の利活用に特化する必要がある。このような中、民間他団体においても、子どもたちを対象として自然体験させる事業等を展開しているところであり、当該事業の担い手を民間主体にできるかの検討の必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="638 1668 1457 1836"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 1668 1018 1794">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 1668 1078 1794">単位</th> <th data-bbox="1078 1668 1173 1794">計画値</th> <th data-bbox="1173 1668 1267 1794">H26</th> <th data-bbox="1267 1668 1361 1794">H25</th> <th data-bbox="1361 1668 1457 1794">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="638 1794 1018 1836">参加者数</td> <td data-bbox="1018 1794 1078 1836">人</td> <td data-bbox="1078 1794 1173 1836">5,000</td> <td data-bbox="1173 1794 1267 1836">7,809</td> <td data-bbox="1267 1794 1361 1836">8,992</td> <td data-bbox="1361 1794 1457 1836">8,113</td> </tr> </tbody> </table>					〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加者数	人	5,000	7,809	8,992	8,113
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24													
参加者数	人	5,000	7,809	8,992	8,113													

7	ユースカルチャー事業 【勤労青少年ホーム】	<p>〈事業概要〉 勤労青少年に対し、各種講座を開催するとともにサークルの組織づくり支援事業を行い、そのための広報を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 震災の影響で勤労青少年ホームの建物が解体され、事業の継続が難しいため、一時休止としていた。なお、平成 27 年度に勤労青少年ホームが再建されたことから、各種事業を展開する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p>					
		〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24
		講座受講者数	人	震災の影響により休止			

## 基本施策3 生涯学習の推進

### (1) 現状と課題

平成18年12月に改正された教育基本法では、新たに“生涯学習の理念”として「国民一人一人が自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたってあらゆる機会にあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる社会の実現が図られなければならない」と明文化されました。高度情報化の進展やライフスタイルの多様化などにより、市民の生涯学習に対するニーズも多様化し、学習意欲もますます高まってきていることから、“いつでも”“どこでも”自由に機会を選択して学ぶことのできる生涯学習社会の構築が求められています。

今後は、多様化する市民の生涯学習のニーズの把握、及びその把握したニーズに対応した魅力ある事業の創出や、市民力を生かした市民参画の視点に立った事業展開を行うとともに、積極的なPR等情報発信に努める必要があります。

また、公民館や図書館等については、市民からさらなる整備・充実を望む声も多く、生涯学習の拠点施設として重要な施設であるため、さらなる充実が課題となっています。

### (2) 今後の取り組み

- ハード面においては、修繕等が必要な公民館について、優先順位を見極め、財源の確保を図りながら改善に努めます。
- ソフト面においては、生涯学習きらめき人材バンクや市政きらめき出前講座について、市民参画の視点に立った事業展開や、PR等情報発信に努めるとともに、民間団体が行う生涯学習関連事業の情報提供も併せて行います。

### (3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見

#### ○幅広い世代の交流について

地域に住む方の交流は大切だと思いますので、地域の子どもからお年寄りまでと一緒に触れ合えるような取り組みが必要だと思います。その際、市民の方からの意見を取り入れるなどして、行っていただくと面白いと思います。

#### ○生涯学習支援事業について

市民の方に講師として講座を行ってもらう際のサポート体制や受講する方が利用しやすくなるための支援（会場の確保等）の充実、そして、PR方法を工夫する必要があるのではないのでしょうか。

また、講師として登録した方が、どのような内容の講座を行っているのか確認する体制を強化する必要もあると思います。

（関連事務事業：No.8「生涯学習支援事業」）

#### ○地区・地域公民館の各種講座について

魅力的な講座が開催されており、良いと思います。ただ、平日の日中の開催が多く、働いている方や若い方が参加しにくくので、講座の開催を夜間や休日に持ってくるなどの工夫を行ってほしいと思います。

（関連事務事業：No.13「地区・地域公民館の定期講座等開催事業」）



○中央公民館・勤労青少年ホームの整備について

大規模改修が終了し、素晴らしい施設としてオープンしましたが、利用者の声を良く聴いて、利用しやすい施設となるよう管理運営を行ってください。

(関連事務事業：No.15「中央公民館・勤労青少年ホーム整備事業」)

○読書活動の推進について

現在は、大人や学生はスマートフォンの画面ばかり見ており、本を読まなくなっていると思います。読書の推進は子どもだけでなく、大人や学生などへの働きかけも行っていただきたいと思っています。

(関連事務事業：No.19「子ども読書活動推進事業」)

○図書館運営について

利用者の声を良く聴き、運営に反映させて、より良い施設にしてください。

(4) 事務事業の評価・方向性

No.	事務事業名 【担当所属 (H26 年度担当所属)】	〈事業概要・評価コメント・事業の方向性・指標〉					
8	生涯学習支援事業 【生涯学習課 (生涯学習スポーツ課)】	<p>〈事業概要〉</p> <p>生涯学習の機会の充実を図るため、市民が技能や知識等を生かして、達人先生として登録、活動する「生涯学習きらめきバンク」や市職員が講師としてどこへでも出向き、市政情報を伝える「市政きらめき出前講座」を実施する。</p> <p>〈評価コメント〉</p> <p>「市政きらめき出前講座受講者数」は平成 25 年度と比して減少したが、概ね目標値のとおりとなっている。講座のメニューについては、「セーフコミュニティ」をテーマにしたものなど、時勢に沿ったものに見直しを図っているところである。今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p>					
		〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24
		生涯学習きらめきバンク「達人先生」活動件数	回	12,000	11,564	11,832	12,109
		市政きらめき出前講座申込件数	件	250	218	218	151
		市政きらめき出前講座受講者数	人	8,000	7,598	10,150	5,428

<p>9</p>	<p>社会教育団体育成事業 【生涯学習課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 社会教育団体へ運営に関する指導・助言を行う。郡山市PTA連合会と郡山市婦人団体協議会へ指導・助言を行い、事業活動費の一部を補助することにより、活動の活性化を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 郡山市PTA連合会と郡山市婦人団体協議会の事業活動に対し補助金を支出する事業であるが、団体における活動は「インターネットトラブル」に関する講演を実施するなど、時勢に沿った有意義なものとなっている。団体会員数は若干減少傾向にあるものの、これは、少子高齢化等の社会動静が原因と考えられる。団体の活動の活発化、更なる会員増のためにも継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="639 779 1458 1043"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>郡山市PTA連合会会員数</td> <td>人</td> <td>30,000</td> <td>29,325</td> <td>29,555</td> <td>30,107</td> </tr> <tr> <td>郡山市婦人団体協議会会員数</td> <td>人</td> <td>700</td> <td>626</td> <td>680</td> <td>726</td> </tr> <tr> <td>補助団体（2団体）の活動回数</td> <td>回</td> <td>140</td> <td>129</td> <td>161</td> <td>184</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	郡山市PTA連合会会員数	人	30,000	29,325	29,555	30,107	郡山市婦人団体協議会会員数	人	700	626	680	726	補助団体（2団体）の活動回数	回	140	129	161	184
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
郡山市PTA連合会会員数	人	30,000	29,325	29,555	30,107																					
郡山市婦人団体協議会会員数	人	700	626	680	726																					
補助団体（2団体）の活動回数	回	140	129	161	184																					
<p>10</p>	<p>明るいまちづくり事業 【生涯学習課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 明るいまちづくりのための運動を推進するとともに、コミュニティ活動の活性化の促進及び住民主体のコミュニティ活動の推進を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 明るいまちづくり事業は、郷土を愛する市民意識や連帯を高めるために重要な事業であり、花いっぱい運動の継続した取り組みによりコンクール参加団体が年々増加し、目標値を達成している。他に類似の事業があることから、実施においては整合性を図りながら進める必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="639 1529 1458 1686"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>花いっぱいコンクール参加団体</td> <td>団体</td> <td>300</td> <td>308</td> <td>297</td> <td>294</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	花いっぱいコンクール参加団体	団体	300	308	297	294												
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
花いっぱいコンクール参加団体	団体	300	308	297	294																					

<p>11</p>	<p>地域に根ざした学習充実事業 【生涯学習課（中央公民館）】</p>	<p>〈事業概要〉 地域の抱える様々な課題を、住民参加（参画）型の公民館講座という形式で、解消にむけ地域住民と協働していくと共に、地域の課題に対する活動を契機として、地域住民間の繋がりを強め、地域の活力の向上を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 各地区・地域公民館において、各地域における地域的課題の解消や、地域の特性を活かした講座を実施する事業であるが、それぞれの公民館で企画実施した事例について情報交換を行うなど、常によりよい講座等の提供に努めているところである、「延べ参加者数」も上昇傾向にあることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 779 1457 994"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加人数</td> <td>人</td> <td>4,100</td> <td>6,151</td> <td>3,910</td> <td>3,724</td> </tr> <tr> <td>受講者満足度</td> <td>%</td> <td>95</td> <td>90</td> <td>90</td> <td>85</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	延べ参加人数	人	4,100	6,151	3,910	3,724	受講者満足度	%	95	90	90	85
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
延べ参加人数	人	4,100	6,151	3,910	3,724															
受講者満足度	%	95	90	90	85															
<p>12</p>	<p>地区・地域公民館の共催事業 【生涯学習課（中央公民館）】</p>	<p>〈事業概要〉 地区・地域をあげて開催される運動会等の市共催事業や、公民館の分館単位で実施される事業に負担金を支出し、地域でのコミュニティ活動の推進、地域住民同士の連帯意識の醸成、地域の活性化を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 「イベント参加者数」の増加は、放射性物質等の懸念から開催が見送られていた地区、地域の運動会等が除染の推進により再開されたことによるものである。概ね計画のとおり成果が出現しており、事業の需要が大きいと考えられることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 1480 1457 1646"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベント参加者数</td> <td>人</td> <td>100,000</td> <td>93,737</td> <td>78,349</td> <td>58,897</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	イベント参加者数	人	100,000	93,737	78,349	58,897						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
イベント参加者数	人	100,000	93,737	78,349	58,897															

<p>13</p>	<p>地区・地域公民館の定期講座等開催事業 【生涯学習課（中央公民館）】</p>	<p>〈事業概要〉 地区・地域公民館において、青少年の健全育成、高齢者の生きがいつくりなど学習ニーズに対応する定期講座を開設する。</p> <p>〈評価コメント〉 当該事業は社会教育法に基づく、定期講座の実施であり、青少年から高齢者まで、各世代に応じた事業展開を工夫しているところである。しかしながら、講座受講者数が減少している。これは、公民館が実施する他事業の「地域に根ざした学習充実事業」に補完されていることが原因であると考えられるが、需要の精査等を通じ、より魅力的な講座等の実施が必要である。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="639 730 1457 936"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>人</td> <td>65,000</td> <td>39,031</td> <td>45,416</td> <td>43,140</td> </tr> <tr> <td>受講者満足度</td> <td>%</td> <td>85</td> <td>85</td> <td>85</td> <td>85</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	受講者数	人	65,000	39,031	45,416	43,140	受講者満足度	%	85	85	85	85
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
受講者数	人	65,000	39,031	45,416	43,140															
受講者満足度	%	85	85	85	85															
<p>14</p>	<p>団塊の世代の地域デビュー事業 【生涯学習課】</p>	<p>〈事業概要〉 講座を開催し、団塊の世代にとっての第二の人生生きがいつくりの場を提供するとともに、地域住民間のつながりを強め、地域の活力の向上を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 団塊の世代の生きがい作りの事業として、生涯学習の充実に寄与する事業であることから継続して事業を実施する。当該事業は「地区・地域公民館の定期講座等開催事業」を補完しているものであることから、事業のすみわけ等を検討し、成果の上昇に努める必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="639 1424 1457 1644"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>人</td> <td>4,800</td> <td>2,938</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>受講者満足度</td> <td>%</td> <td>90</td> <td>85</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加者数	人	4,800	2,938	—	—	受講者満足度	%	90	85	—	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
参加者数	人	4,800	2,938	—	—															
受講者満足度	%	90	85	—	—															

15	<p>中央公民館・勤労青少年 ホーム整備事業 【生涯学習課（中央公民館）】</p>	<p>〈事業概要〉 郡山市の生涯学習の拠点であり、社会教育を推進する場である中央公民館等を再整備することにより、利用者の多様なニーズに対応する、また、震災の教訓を取り入れた機能等を整備する。</p> <p>〈評価コメント〉 東日本大震災により損壊した中央公民館等施設の改修を目的に実施したが、計画どおり進捗し、平成27年2月に竣工、同年4月より供用を開始したことから、その目的が達成されたため完了とする。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="635 633 1460 797"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大規模改修施設数</td> <td>館</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	大規模改修施設数	館	1	1	0	0
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
大規模改修施設数	館	1	1	0	0									
16	<p>郡山市文化講演会 【中央公民館】</p>	<p>〈事業概要〉 文化意識の高揚と文化活動の振興を図るため、各界で活躍する著名人による講演会を実施する。</p> <p>〈評価コメント〉 民間他団体でも文化講演会を実施しており、市が主体となつての事業実施は補完されていると考える。また、成果も減少傾向にあることを踏まえ、事業を完了とする。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="635 1182 1460 1350"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>聴講者数</td> <td>人</td> <td>1,200</td> <td>750</td> <td>600</td> <td>1,400</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	聴講者数	人	1,200	750	600	1,400
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
聴講者数	人	1,200	750	600	1,400									
17	<p>中央公民館共催事業 【中央公民館】</p>	<p>〈事業概要〉 市民の教養の向上と文化の発展、及び健康と体力の向上を図るため、文化団体及び関係機関の協力のもとに各種事業（市民文化祭、針生地地区運動会、分館事業、若人の広場事業）を支援するため負担金を支出する。</p> <p>〈評価コメント〉 各種事業を通じ、市民の教養の向上と文化の発展及び健康と体力の向上に寄与するため、今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1783 1460 1951"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>人</td> <td>10,200</td> <td>8,318</td> <td>11,166</td> <td>10,330</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加人数	人	10,200	8,318	11,166	10,330
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
参加人数	人	10,200	8,318	11,166	10,330									

<p>18</p>	<p>中央公民館の定期講座開催事業 【中央公民館】</p>	<p>〈事業概要〉 市民の自己啓発を図るとともに、参加者の仲間作りを促進するため、各年齢層を対象とした定期講座を実施する。</p> <p>〈評価コメント〉 より質の高い定期講座を開催することにより、参加者の自主的な活動の気運を高めることが期待される。結果として、自主的な活動を希望される市民に対する貸館による公民館稼働率の向上も期待されることから、定期講座のメニューのさらなる充実を図るなど継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 683 1457 902"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講者数</td> <td>人</td> <td>1,300</td> <td>1,236</td> <td>1,271</td> <td>985</td> </tr> <tr> <td>受講者満足度</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>85</td> <td>85</td> <td>80</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	受講者数	人	1,300	1,236	1,271	985	受講者満足度	%	100	85	85	80
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
受講者数	人	1,300	1,236	1,271	985															
受講者満足度	%	100	85	85	80															
<p>19</p>	<p>子ども読書活動推進事業 【中央図書館】</p>	<p>〈事業概要〉 子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、子どもの健やかな成長を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 近隣に図書館がない地域の小学校等に配本する活動は地域間の公平性の観点から事業の必要がある。また、「おはなし会」については、参加者数が増加傾向にあることから、市民ニーズの高さがうかがえる。これらの活動のほかに、こども部が実施するイベントに図書館司書を派遣し、乳児期に適した図書の紹介等を行っているなど、当該事業の趣旨に沿った事業展開を実施しているところである。子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施していくため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 1529 1457 1733"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校等への配本冊数</td> <td>冊</td> <td>16,000</td> <td>12,000</td> <td>12,400</td> <td>14,400</td> </tr> <tr> <td>おはなし会参加人数</td> <td>人</td> <td>6,000</td> <td>3,236</td> <td>3,091</td> <td>2,911</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	学校等への配本冊数	冊	16,000	12,000	12,400	14,400	おはなし会参加人数	人	6,000	3,236	3,091	2,911
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
学校等への配本冊数	冊	16,000	12,000	12,400	14,400															
おはなし会参加人数	人	6,000	3,236	3,091	2,911															

## Ⅲ 文化

**基本目標 豊かなときを感じる歴史と文化、そして音楽の継承と創造**

個性あふれる市民文化を継承、そして創造するため、貴重な文化財の保存と活用を図るとともに、郡山の多様な歴史と文化を守り育てます。

また、市民の文化芸術活動を支援するとともに、市民が気軽に音楽に親しむことができる環境をつくるなど、音楽活動の振興を積極的に行い、「音楽都市こおりやま」を推進します。

## 文化分野の事務事業数

	計	継続		
		継続	改善	完了
基本施策1 文化財の保存と活用	9	7	1	1
基本施策2 文化芸術活動の推進	12	7	5	0
計	21	14	6	1

**基本施策1 文化財の保存と活用****(1) 現状と課題**

本市には、これまでの発展の礎となった安積開拓や安積疏水に係る歴史・文化的な遺産、柳橋歌舞伎をはじめとした民俗文化財など、郷土が誇れる貴重な文化財が数多くあります。

今後は有形、無形の文化財の保護保存の意識の高揚を図ることはもとより、少子化や地域の過疎化等の進行の中で伝承の担い手が少なくなっている現状を踏まえて、文化財に携わる人材の確保と養成を図ることが重要であると考えます。

また、文化財の活用については、平成21年度に「大安場史跡公園」が全面開園したところですが、埋蔵文化財の保護や発掘調査に対する市民の理解と協力を促すためには、情報等の提供はもとより、公開・展示においても、わかりやすいテーマの設定や的確な解説を行うとともに、参加型・体験型展示を導入し、人々の興味関心を引き出すための工夫をするなど、出土品の活用を積極的に進め、周知を図りながら文化財等への理解を深める必要があります。

**(2) 今後の取り組み**

- 文化財の保護・保存の意義について、広く市民に理解と協力をいただくためにも、積極的な情報発信の機会を設けていく必要があることから、幅広い年代に応じた文化財啓蒙事業の展開や、地域に根ざした文化芸能の周知活動を継続して推進します。

**(3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見**

## ○文化財の知名度向上について

大安場古墳など、東北の中でも貴重な史跡が郡山市にはあると思います。ただ、その知名度があ

まり高くないのが残念です。もっとPRをしてほしいと思います。

例えば、古墳時代の生活を復元した施設を整備するなど、集客力がアップするような工夫をすれば知名度も向上すると思います。

(4) 事務事業の評価・方向性

No.	事務事業名 【担当所属 (H26 年度担当所属)】	〈事業概要・評価コメント・事業の方向性・指標〉																
1	民俗芸能伝承保存事業 【生涯学習課 (文化課)】	<p>〈事業概要〉 指定無形民俗文化財の保存・継承を図るため、上演状況等を記録保存する。また、伝承活動に用いる用具類の更新や修理に要する経費を補助し、円滑な保存活動を推進する。</p> <p>〈評価コメント〉 少子化等により活動を休止している団体もあり、民俗芸能等の保存伝承が難しくなっている現状を踏まえ、後世に貴重な無形民俗文化財を継承するためにも、今後も継続して実施するが、単に映像記録として保存するにとどまらず、市民に対し、映像記録を提供するなどの事業拡充の検討が必要である。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="1019 1016 1457 1240"> <thead> <tr> <th data-bbox="1019 1016 1078 1144">〈指標〉</th> <th data-bbox="1078 1016 1171 1144">単位</th> <th data-bbox="1171 1016 1264 1144">計画値</th> <th data-bbox="1264 1016 1356 1144">H26</th> <th data-bbox="1356 1016 1449 1144">H25</th> <th data-bbox="1449 1016 1457 1144">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1019 1144 1078 1240">指定無形民俗文化財映像記録保存率</td> <td data-bbox="1078 1144 1171 1240">%</td> <td data-bbox="1171 1144 1264 1240">31</td> <td data-bbox="1264 1144 1356 1240">32</td> <td data-bbox="1356 1144 1449 1240">26</td> <td data-bbox="1449 1144 1457 1240">26</td> </tr> </tbody> </table>					〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	指定無形民俗文化財映像記録保存率	%	31	32	26	26
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24													
指定無形民俗文化財映像記録保存率	%	31	32	26	26													



<p>2</p>	<p>指定文化財保護事業 【生涯学習課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 指定重要無形民俗文化財や天然記念物等の指定文化財保存団体に対して、保存活動を支援するため、奨励金を交付するとともに、標識、説明板、案内板の設置や天然記念物の定期診断など、指定文化財の保存と継承を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 指定文化財説明板の設置、保存活動奨励金交付といった活動が計画的に実施されている。その成果として、説明板の設置割合が上昇しており、奨励金交付についても、1 団体が休止している状況を鑑みれば、実質 100%の交付を維持している。今後も本市の貴重な文化財を保存し継承していくため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 779 1460 1048"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定文化財説明版の設置割合</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>88</td> <td>93</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>指定文化財保存活動奨励金交付団体割合</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>97</td> <td>97</td> <td>97</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	指定文化財説明版の設置割合	%	100	88	93	92	指定文化財保存活動奨励金交付団体割合	%	100	97	97	97
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
指定文化財説明版の設置割合	%	100	88	93	92															
指定文化財保存活動奨励金交付団体割合	%	100	97	97	97															
<p>3</p>	<p>守山城跡史跡整備事業 【生涯学習課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 市内で石垣を持つ城跡は守山城跡だけであることから、歴史的遺産として保存し、大安場古墳など東部地域の文化遺産とネットワークを結ぶことにより、市民の郡山の歴史に対する理解を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 二ノ丸部分用地測量を実施し、境界を確定した。本市の歴史を理解する上で、重要な遺跡であることから、用地買収も含め、今後も継続して整備計画の検討を進める。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 1485 1460 1693"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測量</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工事竣工 (H29)</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	測量	件	1	1	—	—	工事竣工 (H29)	件	1	—	—	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
測量	件	1	1	—	—															
工事竣工 (H29)	件	1	—	—	—															

<p>4</p>	<p>埋蔵文化財発掘調査事業 【生涯学習課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 試掘調査の結果、保存が必要と判断された開発対象地は、必要に応じて委託業務により発掘調査を行い、記録保存を図る。出土遺物は必要に応じて保存処理を行うとともに、出土遺物については必要に応じて保存処理を行い、郡山の歴史、文化を理解する貴重な資料として保存、活用を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 成果は上昇傾向にあるものの、「文化財企画展入場者数」が目標値よりも相当低い状態にある。計画当初は年2回の開催を予定していたこと及び開催期間が当初計画より短くなったからである。計画のとおり発掘調査を実施しているが、史料等を有意義に活用させるため、市民が史料等に触れる機会の充実等の検討が必要である。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="638 824 1460 1137"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>試掘調査発掘面積</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>3,000</td> <td>3,026</td> <td>2,844</td> <td>1,813</td> </tr> <tr> <td>文化財企画展入場者数</td> <td>人</td> <td>5,000</td> <td>951</td> <td>525</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>文化財等学習サポート事業参加者数</td> <td>人</td> <td>4,000</td> <td>1,099</td> <td>1,727</td> <td>1,349</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	試掘調査発掘面積	m <sup>2</sup>	3,000	3,026	2,844	1,813	文化財企画展入場者数	人	5,000	951	525	—	文化財等学習サポート事業参加者数	人	4,000	1,099	1,727	1,349
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
試掘調査発掘面積	m <sup>2</sup>	3,000	3,026	2,844	1,813																					
文化財企画展入場者数	人	5,000	951	525	—																					
文化財等学習サポート事業参加者数	人	4,000	1,099	1,727	1,349																					
<p>5</p>	<p>旧金透記念館整備・利活用事業 【生涯学習課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 被災し使用不能となっている旧金透記念館を耐震機能高めるとともに施設を歴史資料保管庫として活用するために整備する。</p> <p>〈評価コメント〉 本市の初等教育の歴史を理解する上で重要な施設であることから、継続して実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 1478 1460 1695"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計・測量等実施率</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>施設整備(H28)</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	設計・測量等実施率	%	100	100	—	—	施設整備(H28)	件	1	—	—	—						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
設計・測量等実施率	%	100	100	—	—																					
施設整備(H28)	件	1	—	—	—																					

6	<p>古文書筆耕事業 【生涯学習課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 筆耕作業ができる専門家及び業者に委託して、歴史資料館及び開成館で所蔵する古文書を筆耕する。</p> <p>〈評価コメント〉 計画のとおり活動により、成果である古文書教室参加者数が増加傾向にあり、歴史に対する市民の関心が高まっている。市民に貴重な歴史資料に触れていただくため、今後も継続して筆耕や製本化等の事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 633 1460 792"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>古文書教室参加者数</td> <td>人</td> <td>540</td> <td>540</td> <td>493</td> <td>503</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	古文書教室参加者数	人	540	540	493	503
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
古文書教室参加者数	人	540	540	493	503									
7	<p>「こども音楽コンクール東北大会」共催事業 【学校教育推進課】</p>	<p>〈事業概要〉 郡山市及び郡山市教育委員会の共催事業として実施している「こども音楽コンクール東北大会」へ負担金を交付し、本市児童生徒の音楽性の向上につながり、優れた音楽活動の振興発展に寄与する。</p> <p>〈評価コメント〉 大会を支援することにより、演奏活動に取り組む児童生徒の発表の場を確保し、音楽性の向上に寄与することが期待できるため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 1229 1460 1400"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金・負担金支出額</td> <td>千円</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	補助金・負担金支出額	千円	1,000	1,000	1,000	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
補助金・負担金支出額	千円	1,000	1,000	1,000	—									
8	<p>風土記の丘公園整備事業 【文化振興課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 美術館及び蒲倉古墳群が位置する周辺地域（18.7ha）を里山として保全するとともに、遊歩道の整備を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 事業の実施段階である公園整備に関する事業実施段階からマネジメントサイクルにより事業を再開する。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="638 1738 1460 1899"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>風土記の丘公園整備率</td> <td>%</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	風土記の丘公園整備率	%	0	0	0	0
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
風土記の丘公園整備率	%	0	0	0	0									

9	安積開拓再発見事業 【文化振興課（文化課）】	<p>〈事業概要〉</p> <p>郡山市発展の礎となった安積開拓について市民に理解を図るためセミナーを開催する。また、安積疏水の世界遺産登録に向けての取組を推進するため先進地視察を行う。</p> <p>〈評価コメント〉</p> <p>セミナーの開催により、安積開拓事業等について、郡山市の礎となった事業の価値を見直してもらうことができた。また、先進地視察により、世界遺産認定になった富岡製糸工場や、世界遺産を目指している琵琶湖疏水について、先進地の取り組みを学ぶことができた。一方、安積開拓及び安積疏水関連で世界遺産登録を目指すことについては「世界遺産」を見据えつつも主軸を「日本遺産」にしていくことの検討も必要である。今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p>																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セミナー参加者数</td> <td>人</td> <td>140</td> <td>120</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>先進地視察回数</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>情報交換会議回数</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	セミナー参加者数	人	140	120	—	—	先進地視察回数	回	0	2	—	—	情報交換会議回数	回	1	1	—	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																					
セミナー参加者数	人	140	120	—	—																					
先進地視察回数	回	0	2	—	—																					
情報交換会議回数	回	1	1	—	—																					

## 基本施策2 文化芸術活動の推進

### (1) 現状と課題

市民が多くの優れた芸術鑑賞や文化活動の機会を持つことは、市民の豊かな心づくりと潤いのあるまちづくりを促進し、個性あふれる市民文化を創造するうえで重要です。現在、本市における市民の文化活動は活発であり、その活動内容等は多岐にわたっていますが、文化芸術活動のさらなる充実のためには、市民が様々なイベント等に参加しやすい環境を整え、参加者数の増加を図るとともに、事務事業を周知するなどの情報発信の体制づくりや、様々な機会をとらえた積極的なPR活動に努める必要があります。

また、本市は、市民に喜びと潤いをもたらす音楽を通して、人と人がハーモニーを奏でる、市民が主役の魅力あるまちづくりを一層推進するために、平成20年3月24日に「音楽都市」を宣言しました。市民が気軽に音楽に親しむことができる環境をつくるためにも、鑑賞や発表機会の拡充を図ることはもとより、市内各所で開催されている音楽イベント等の情報発信を積極的に行うことや、練習施設等の整備を進めることなどは重要であります。

### (2) 今後の取り組み

市民の文化芸術活動を推進し、「音楽都市こおりやま」を全国に発信するため、情報収集・情報発信を積極的に行うとともに、市民ニーズの把握に努めながら、事業展開を推進します。特に、東日本大震災及び原子力災害からの再生を進めている市民に音楽を通じて心の復興が図られるようなイベントや交流人口が増加するような魅力的なイベントを開催し、「音楽都市こおりやま」のさらなる推進に努めます。

また、平成25年4月から主に音楽の練習に使用可能な「ミュージカルがくと館」(音楽・文化交流館)が開館しました。今後も多くの団体が利用しやすい環境整備に努めてまいります。

### (3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見

#### ○郡山市にゆかりのある作家等の作品の収集について

文学分野、美術分野など分野ごとに作品を収集しているかと思いますが、演劇や民族舞踊なども含め、分野横断的に幅広く作品等を収集し、利活用を図ることも必要なのではないのでしょうか。

(関連事務事業：No.12「郡山市ゆかりの作家資料収集事業」)

#### ○音楽に関する事業について

郡山市といえば、やはり音楽が盛んな印象がありますが、郡山市外から来た人達にその印象があまり伝わっていないと感じます。事業の告知などのアピール方法をもっと工夫してください。

(関連事務事業：No.16「音楽都市推進事業」)

(4) 事務事業の評価・方向性

No.	事務事業名 【担当所属 (H26 年度担当所属)】	〈事業概要・評価コメント・事業の方向性・指標〉																
10	文化芸術振興事業 【文化振興課 (文化課)】	<p>〈事業概要〉 優れた文化芸術に触れる機会の提供を継続的に行い、情感豊かな児童育成の一助とする。</p> <p>〈評価コメント〉 当該事業によるキッズシアター公演は、児童が芸術性豊かな質の高い舞台演出等に触れる貴重な機会であり、毎年好評を得ていることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="1023 685 1452 857"> <thead> <tr> <th data-bbox="1023 685 1070 801">〈指標〉</th> <th data-bbox="1075 685 1166 801">単位</th> <th data-bbox="1171 685 1262 801">計画値</th> <th data-bbox="1267 685 1358 801">H26</th> <th data-bbox="1362 685 1453 801">H25</th> <th data-bbox="1458 685 1549 801">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1023 808 1070 857">参加児童数</td> <td data-bbox="1075 808 1166 857">人</td> <td data-bbox="1171 808 1262 857">3,300</td> <td data-bbox="1267 808 1358 857">3,689</td> <td data-bbox="1362 808 1453 857">3,481</td> <td data-bbox="1458 808 1549 857">2,906</td> </tr> </tbody> </table>					〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加児童数	人	3,300	3,689	3,481	2,906
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24													
参加児童数	人	3,300	3,689	3,481	2,906													
11	ふれあい科学館展示物更新事業 【文化振興課 (文化課)】	<p>〈事業概要〉 地域とともに成長する科学館として宇宙や科学に関する内容の充実を図るとともに、多様化する市民のニーズに対応するため展示物等を計画的に更新し、魅力ある科学館の運営に努める。</p> <p>〈評価コメント〉 年次計画により展示物等の更新を行っている。入館者数が減少傾向にあることから、イベントの開催等のほか、当該事業による魅力的な展示物の更新により成果を向上させる必要があるが、展示物等の更新には多大な支出を要することから、年次計画により、事業を継続して実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="1023 1391 1452 1554"> <thead> <tr> <th data-bbox="1023 1391 1070 1507">〈指標〉</th> <th data-bbox="1075 1391 1166 1507">単位</th> <th data-bbox="1171 1391 1262 1507">計画値</th> <th data-bbox="1267 1391 1358 1507">H26</th> <th data-bbox="1362 1391 1453 1507">H25</th> <th data-bbox="1458 1391 1549 1507">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1023 1514 1070 1554">入館者数</td> <td data-bbox="1075 1514 1166 1554">人</td> <td data-bbox="1171 1514 1262 1554">147,000</td> <td data-bbox="1267 1514 1358 1554">119,320</td> <td data-bbox="1362 1514 1453 1554">124,790</td> <td data-bbox="1458 1514 1549 1554">141,704</td> </tr> </tbody> </table>					〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	入館者数	人	147,000	119,320	124,790	141,704
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24													
入館者数	人	147,000	119,320	124,790	141,704													

12	<p>郡山市ゆかりの作家資料収集事業 【文化振興課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 収集した作品を基に常設展示、企画展の充実を図る。さらに、保存、展示、調査・研究、教育普及をつかさどる博物館的な機能を備えた文学館の整備を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 昨年度は収集する作品に適当なものがなかったため、購入を見送ったため事業費の支出がなかった。当該事業により、資料等の充実に向け、文学館の整備を図る必要があることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 633 1460 795"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入館者数</td> <td>人</td> <td>15,000</td> <td>12,477</td> <td>12,381</td> <td>27,866</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	入館者数	人	15,000	12,477	12,381	27,866
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
入館者数	人	15,000	12,477	12,381	27,866									
13	<p>文化団体支援事業 【文化振興課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 音楽・演劇等の全国大会等出場団体の経費を補助し、大会出場を支援する。また、大会出場団体（者）に対し、その活躍を顕彰するため褒賞メダルを授与する。</p> <p>〈評価コメント〉 文化団体の活動を助成するため、4団体に補助金の交付を行った。全国大会出場団体が年々増加している状況にある。今後も継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="635 1229 1460 1400"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実交付者数</td> <td>人</td> <td>750</td> <td>753</td> <td>935</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	実交付者数	人	750	753	935	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
実交付者数	人	750	753	935	—									
14	<p>久米賞・百合子賞共催事業 【文化振興課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 郡山市ゆかりの作家に因んだ賞を通じ、その業績を顕彰し、次代を担う郷土の青少年の中に埋もれている文学の芽を伸ばし、多くの若者に文学への関心を育む。</p> <p>〈評価コメント〉 応募者数は平成22年度の290人と比して低い水準にある。応募の対象を受験生である中学3年生としていることも要因と考えられることから、実行委員会における対象者の見直し等を行う必要がある。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 1834 1460 1995"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募者数</td> <td>人</td> <td>350</td> <td>164</td> <td>140</td> <td>125</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	応募者数	人	350	164	140	125
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
応募者数	人	350	164	140	125									

<p>15</p>	<p>こおりやま宇宙少年団活動 補助金 【文化振興課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 日本宇宙少年団こおりやま分団の活動費を助成することにより、本市の青少年の自然科学への探究心の向上を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 団体の安定した運営・活動を維持するため継続して支援するとともに、会員数確保のための活動PR等を実施するなど、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="630 582 1452 795"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金交付金額</td> <td>千円</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td>人</td> <td>50</td> <td>48</td> <td>49</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	補助金交付金額	千円	100	100	100	100	会員数	人	50	48	49	46
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
補助金交付金額	千円	100	100	100	100															
会員数	人	50	48	49	46															
<p>16</p>	<p>音楽都市推進事業 【文化振興課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 「音楽都市こおりやま」の更なる推進を図り、市民が音楽に親しむ機会を拡充するとともに、対外的にも「音楽都市こおりやま」を発信する。</p> <p>〈評価コメント〉 市庁舎におけるホールコンサートの実施などを展開しているところであるが、コンサートの入場者数は平成25年度と比して減少している状況にある。今後は、音楽都市こおりやまの更なる推進のため、事業内容等の見直しを通じ、より多くの市民が音楽に親しむ機会を与えられるような工夫が必要である。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="630 1321 1452 1496"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンサートの入場者数</td> <td>人</td> <td>10,000</td> <td>10,035</td> <td>13,900</td> <td>9,600</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	コンサートの入場者数	人	10,000	10,035	13,900	9,600						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
コンサートの入場者数	人	10,000	10,035	13,900	9,600															



<p>17</p>	<p>郡山市民文化センター整備事業 【文化振興課（文化課）】</p>	<p>〈事業概要〉 昭和 59 年の開館から 30 年が経過し、大型の設備機器等が更新の時期を迎えており、これらを更新するとともに計画的な営繕工事の実施により、施設の機能維持及び長寿命化を図ることにより、効率的な事業運営を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 より快適で利便性の高い施設にするため、昨年度はエレベーターの改修や手すりの設置等を実施したため、例年と比べて事業費が増大した。施設の機能維持、長寿命化、さらには、利用者の利便性向上のため事業を継続して実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 728 1460 936"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>450,000</td> <td>419,875</td> <td>404,437</td> <td>479,195</td> </tr> <tr> <td>全館稼働率</td> <td>%</td> <td>70</td> <td>66.4</td> <td>66.4</td> <td>68.2</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	利用者数	人	450,000	419,875	404,437	479,195	全館稼働率	%	70	66.4	66.4	68.2
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
利用者数	人	450,000	419,875	404,437	479,195															
全館稼働率	%	70	66.4	66.4	68.2															
<p>18</p>	<p>ここに響くハーモニー事業 ～四季の風コンサート～ 【中央公民館】</p>	<p>〈事業概要〉 郡山市ゆかりの若手音楽家の演奏会を開催し、市民が気軽に音楽に触れることができる機会を提供することで、「音楽都市こおりやま」のイメージ定着を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 計画のとおり活動を行っており、各回 100 名以上の入場者があるなど、一定の成果が出現している。また、アンケートの結果には「郡山の若手演奏家を応援したい」、「公会堂の雰囲気がいよい」などの回答も多く得られたところである。さらには、当該事業による演奏者が、公会堂の魅力に触れ、自主的なコンサートを公会堂で行うなど、公会堂の利活用の推進にも寄与していることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 1568 1460 1776"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンサート参加者数</td> <td>人</td> <td>800</td> <td>520</td> <td>300</td> <td>725</td> </tr> <tr> <td>若手音楽家参加者数</td> <td>人</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	コンサート参加者数	人	800	520	300	725	若手音楽家参加者数	人	16	16	13	13
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
コンサート参加者数	人	800	520	300	725															
若手音楽家参加者数	人	16	16	13	13															

<p>19</p>	<p>美術館活動推進事業 【美術館】</p>	<p>〈事業概要〉 優れた美術品に接する場と機会の提供を行うため、美術品の購入、展覧会の開催、美術講座などの教育普及事業を実施する。</p> <p>〈評価コメント〉 計画のとおり活動により、常設展、企画展、教育普及活動の利用者が上昇傾向にある。特に、教育普及活動として実施している各種講演会やミュージアム・シアター等の参加者数は生涯学習のニーズに応じるなど、毎年工夫をしているため、増加している状況にある。なお、美術館の利活用の推進、美術に関する学習機会の提供等の一環であることから、「美術作品の鑑賞に関する学校と美術館の連携事業」、「美術館文化講座」を統合し、効率的に事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 779 1458 947"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企画展の観覧者数</td> <td>人</td> <td>50,000</td> <td>43,312</td> <td>42,660</td> <td>51,095</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	企画展の観覧者数	人	50,000	43,312	42,660	51,095
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
企画展の観覧者数	人	50,000	43,312	42,660	51,095									
<p>20</p>	<p>美術作品の鑑賞に関する学校と美術館の連携事業 【美術館】</p>	<p>〈事業概要〉 美術作品を対象にした鑑賞の学習活動の充実を目指す。</p> <p>〈評価コメント〉 文部科学省の学習指導要領の改訂に伴い、図工・美術科の基本方針の中で、美術作品鑑賞に関しては、美術館を積極的に利用したり、連携を図ったりすることが明示されている。こうした点を踏まえ、「郷土を学ぶ体験学習」等において、小中学校の美術館見学事前学習などへ学芸員派遣及び模写などを取り入れた鑑賞授業を行った。教師と学芸員が手を携えて、児童・生徒が美術作品をより豊かに鑑賞する場を設定することは極めて重要であることから継続して実施する。なお、当該事業は、美術館の利活用の推進、美術に関する学習機会の提供等の一環であることから、「美術館活動推進事業」に統合し、他のイベント等とのすみわけ等を行い、コスト面、成果面で効率的に事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="635 1675 1458 1836"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>3,000</td> <td>5,115</td> <td>4,700</td> <td>3,602</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	利用者数	人	3,000	5,115	4,700	3,602
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
利用者数	人	3,000	5,115	4,700	3,602									

21	美術館文化講座 ＜アート・テーク＞ 【美術館】	<p>＜事業概要＞</p> <p>従来の美術の規定にとらわれず、人間の表現領域全般をアートとしてとらえ、その最先端の動向に接する機会を提供する。</p> <p>＜評価コメント＞</p> <p>事業費は平成 25 年度と比して同程度であったが、参加者数が減少したことから、参加者 1 人当たりのコストが大きくなっている。</p> <p>なお、当該事業は、美術館の利活用の推進、美術に関する学習機会の提供等の一環であることから、「美術館活動推進事業」に統合し、他のイベント等とのすみわけ等を行い、コスト面、成果面で効率的に事業を実施する。</p> <p>＜事業の方向性＞ 改善</p>						
		＜指標＞		単位	計画値	H26	H25	H24
		受講者数		人	500	475	618	—

## IV スポーツ

**基本目標** 新たな自分にチャレンジできるスポーツ・レクリエーションの振興

生涯を通じて気軽にスポーツに参加できる機会の拡充や競技スポーツの振興を図ります。  
また、指導者の育成やスポーツ施設の充実など、スポーツを楽しみながら、体験や挑戦ができる環境づくりを進めます。

## スポーツ分野の事務事業数

	計	継続		
		改善	完了	
基本施策1 生涯スポーツ・レクリエーションの振興	11	7	2	2
計	11	7	2	2

**基本施策1 生涯スポーツ・レクリエーションの振興****(1) 現状と課題**

現在、生活様式の多様化、週休2日制の普及や市民の健康に対する意識の高揚等に伴い、スポーツ・レクリエーション活動に対する関心が高まり、活発なスポーツ活動が行われています。スポーツ・レクリエーション活動は、市民の健康の維持増進、豊かな人間関係づくり、より良い地域コミュニティの形成を進めるうえで大きな役割を果たしていることから、多くの市民が生涯を通じてスポーツ・レクリエーション活動ができる環境を整備し、市民のスポーツ活動を支援する体制を整え、生涯スポーツ・レクリエーションの振興を進める必要があります。

また、本市においては、例年千人以上の選手が各種の全国大会へ出場しており、競技スポーツにおける本市選手の活躍が、市民に夢と希望を与え、子どもたちのスポーツに対する興味や関心を高めています。さらなる競技スポーツの振興のため、環境整備や競技力・体力の向上を図る必要があります。

**(2) 今後の取り組み**

- 東日本大震災により被害を受けたスポーツ施設の復旧や、放射性物質の除染活動の推進に努め、子どもたちの屋外活動機会の確保をはかるとともに、安心して運動ができる機会の確保を図ります。
- 多くの市民が安全で快適にスポーツを楽しむことができるよう、開成山地区スポーツ施設の一体的整備をはじめ、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備や、地域のスポーツ交流拠点となるスポーツ広場等の整備を推進します。
- 市民がそれぞれの体力や年齢、目的に応じてスポーツ活動に親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向け、市民ニーズに応じたスポーツ環境に関する情報の提供や、関係団体や各種大会の支援に努めます。

### (3) 郡山市教育委員会事務点検評価委員会の意見

#### ○郡山シティーマラソンの開催について

年々イベントへの参加者が増えていることはとても良いことです。しかし、参加者が増えることによって、会場までのアクセス方法や周辺宿泊施設の数など配慮しなければいけないことも増えてきますので、運営がスムーズに進むように気をつけてください。また、商業界もイベントに巻き込み、スポーツイベントとしてだけでなく、経済効果も生まれるようなイベントに発展するとおもしろいと思います。

(関連事務事業：No.5「郡山シティーマラソン大会」)

#### ○各種スポーツ施設の整備について

単一種目のためだけの施設を整備することは、土地の確保の面でも、コストの面でも難しいと思いますので、慎重に考えたほうが良いと思います。

#### ○東京オリンピック・パラリンピックについて

オリンピックだけではなく、パラリンピックにも力を入れてほしいと思います。市民のボランティアの意識高揚などにもつながり、障がいを苦にしない前向きな姿勢など、学ぶべき点が多くあるので、社会教育の面からも大切だと思います。また、福祉の一環のみならず、競技スポーツという観点から事業を展開してほしいと思います。

(関連事務事業：No.9「2020 東京オリンピック・パラリンピック対策事業」)

#### ○部活動の指導について

近年、部活動の指導に外部人材を充てる学校も増えてきましたが、外部の方に指導していただく際には、勝利至上主義になるのではなく、あくまで教育の一環としての部活動であるということを伝えていただきたいと思います。

#### ○磐梯熱海アイスアリーナの利活用について

アイスアリーナは、県内の他市町村にはない施設です。上手に利活用してフィギュアスケートやアイスホッケーなどのウィンタースポーツがより盛んになってほしいと思います。

## (4) 事務事業の評価・方向性

No.	事務事業名 【担当所属 (H26 年度担当所属)】	〈事業概要・評価コメント・事業の方向性・指標〉																												
1	郡山市スポーツ関係団体等 支援事業 【スポーツ振興課 (生涯学習 スポーツ課)】	<p>〈事業概要〉 スポーツ関係団体の組織充実を図ため、運営費等の補助を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 全国レクリエーション大会が開催されるなど、減少傾向にあった大会等への参加者も増加してきており、団体の活動も活発になっていることがうかがえることから、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="608 636 1458 994"> <thead> <tr> <th data-bbox="608 636 1018 752">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 636 1078 752">単位</th> <th data-bbox="1078 636 1171 752">計画値</th> <th data-bbox="1171 636 1264 752">H26</th> <th data-bbox="1264 636 1356 752">H25</th> <th data-bbox="1356 636 1458 752">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="608 752 1018 853">スポーツ・レクリエーション祭参加者数</td> <td data-bbox="1018 752 1078 853">人</td> <td data-bbox="1078 752 1171 853">6,000</td> <td data-bbox="1171 752 1264 853">6,183</td> <td data-bbox="1264 752 1356 853">3,184</td> <td data-bbox="1356 752 1458 853">3,034</td> </tr> <tr> <td data-bbox="608 853 1018 954">総合型地域スポーツクラブの活動回数</td> <td data-bbox="1018 853 1078 954">回</td> <td data-bbox="1078 853 1171 954">600</td> <td data-bbox="1171 853 1264 954">650</td> <td data-bbox="1264 853 1356 954">650</td> <td data-bbox="1356 853 1458 954">520</td> </tr> <tr> <td data-bbox="608 954 1018 994">市民体育祭参加人数</td> <td data-bbox="1018 954 1078 994">人</td> <td data-bbox="1078 954 1171 994">40,000</td> <td data-bbox="1171 954 1264 994">34,197</td> <td data-bbox="1264 954 1356 994">28,822</td> <td data-bbox="1356 954 1458 994">26,962</td> </tr> </tbody> </table>					〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	スポーツ・レクリエーション祭参加者数	人	6,000	6,183	3,184	3,034	総合型地域スポーツクラブの活動回数	回	600	650	650	520	市民体育祭参加人数	人	40,000	34,197	28,822	26,962
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																									
スポーツ・レクリエーション祭参加者数	人	6,000	6,183	3,184	3,034																									
総合型地域スポーツクラブの活動回数	回	600	650	650	520																									
市民体育祭参加人数	人	40,000	34,197	28,822	26,962																									
2	国際大会参加激励事業 【スポーツ振興課 (生涯学習 スポーツ課)】	<p>〈事業概要〉 国際大会出場者の負担軽減を図るとともに、市民のスポーツ意識高揚を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 当該事業に該当する競技者はいなかったが、競技者の育成及び負担軽減のため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="608 1337 1458 1496"> <thead> <tr> <th data-bbox="608 1337 1018 1453">〈指標〉</th> <th data-bbox="1018 1337 1078 1453">単位</th> <th data-bbox="1078 1337 1171 1453">計画値</th> <th data-bbox="1171 1337 1264 1453">H26</th> <th data-bbox="1264 1337 1356 1453">H25</th> <th data-bbox="1356 1337 1458 1453">H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="608 1453 1018 1496">出場者数</td> <td data-bbox="1018 1453 1078 1496">人</td> <td data-bbox="1078 1453 1171 1496">4</td> <td data-bbox="1171 1453 1264 1496">0</td> <td data-bbox="1264 1453 1356 1496">1</td> <td data-bbox="1356 1453 1458 1496">2</td> </tr> </tbody> </table>					〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	出場者数	人	4	0	1	2												
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24																									
出場者数	人	4	0	1	2																									

3	<p>中学校体育大会支援事業 【学校管理課】</p>	<p>〈事業概要〉 各中学校運動部活動後援会に補助金を交付し、大会参加者の負担軽減を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 対象となる大会への出場校に補助金を交付することにより、参加する生徒の保護者の経済的負担軽減が図られていることから継続して実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="638 584 1458 792"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金交付人数</td> <td>人</td> <td>1,200</td> <td>1,354</td> <td>1,169</td> <td>1,258</td> </tr> <tr> <td>補助金交付額</td> <td>千円</td> <td>10,000</td> <td>14,960</td> <td>10,588</td> <td>10,342</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	補助金交付人数	人	1,200	1,354	1,169	1,258	補助金交付額	千円	10,000	14,960	10,588	10,342
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
補助金交付人数	人	1,200	1,354	1,169	1,258															
補助金交付額	千円	10,000	14,960	10,588	10,342															
4	<p>スポーツ事業開催・助成事業 【スポーツ振興課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 スポーツ事業等を開催・助成することにより、参加者（市民）が広く参加することができる場を提供する。また、各種体育・スポーツの普及振興を図り、底辺拡大及び競技力向上を推進する。</p> <p>〈評価コメント〉 参加者数が増加傾向にあることから、当該事業における大会の需要は大きいことがうかがえる。特に昨年度は、本市においても東北総体の一部競技が開催されたところである。今後は、当該事業と同様の共催事業である「ツール・ド・猪苗代湖大会開催事業」を統合し、事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="638 1328 1458 1505"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>人</td> <td>10,000</td> <td>10,237</td> <td>5,600</td> <td>5,200</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加者数	人	10,000	10,237	5,600	5,200						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
参加者数	人	10,000	10,237	5,600	5,200															

5	<p>郡山シティーマラソン大会 【スポーツ振興課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 マラソンを通し、スポーツ意識の高揚と健康の維持増進や、市外、県外からの参加者とスポーツを通じた交流、親睦を図るため実行委員会に負担金を交付する。</p> <p>〈評価コメント〉 参加者数が増加傾向にあることから、大会の需要は大きいことがうかがえる。継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="639 584 1460 757"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>人</td> <td>6,000</td> <td>7,065</td> <td>5,649</td> <td>4,121</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	参加者数	人	6,000	7,065	5,649	4,121
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
参加者数	人	6,000	7,065	5,649	4,121									
6	<p>(仮称) 富久山スポーツ広場 整備事業 【スポーツ振興課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 市民のスポーツレクリエーションの場を提供するため行政区単位でのスポーツ広場を整備する。</p> <p>〈評価コメント〉 平成 26 年 8 月に供用開始したため、事業を完了とする。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="639 1050 1460 1211"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>327,296</td> <td>214,340</td> <td>145,884</td> <td>147,223</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	利用者数	人	327,296	214,340	145,884	147,223
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
利用者数	人	327,296	214,340	145,884	147,223									
7	<p>ふるさとの森スポーツパーク 整備事業 【スポーツ振興課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 市民の生涯における豊かなスポーツライフの実現と競技力向上のため、ふるさとの森スポーツパークの整備、充実を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 平成 26 年 8 月に供用開始したため、事業を完了とする。</p> <p>〈事業の方向性〉 完了</p> <table border="1" data-bbox="639 1503 1460 1666"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>人</td> <td>10,000</td> <td>5,825</td> <td>449</td> <td>6,683</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	利用者数	人	10,000	5,825	449	6,683
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24									
利用者数	人	10,000	5,825	449	6,683									



8	<p>屋内水泳場整備事業 【スポーツ振興課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 子どもやその保護者が安心して運動に取り組むことができる施設環境の整備を行う。</p> <p>〈評価コメント〉 年次計画により、昨年度は実施設計等を行ったところである。今後も年次計画に沿って継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="606 539 1458 703"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設竣工（H28）</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	施設竣工（H28）	件	1	—	—	—						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
施設竣工（H28）	件	1	—	—	—															
9	<p>2020 東京オリンピック・パラリンピック対策事業 【スポーツ振興課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 参加各国の事前キャンプの誘致やイベント等に参加する。また、トップアスリートを招いて講習会等を開催し、市内若手選手の競技力の向上を図る。</p> <p>〈評価コメント〉 「事前トレーニング候補地ガイド応募要綱」が平成27年1月に配布されたことから、今後はより具体的な事前キャンプ誘致の取り組み等を実施するため、継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p> <table border="1" data-bbox="606 1144 1458 1350"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事前キャンプ等誘致件数</td> <td>件</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>イベント等参加件数</td> <td>件</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	事前キャンプ等誘致件数	件	0	0	—	—	イベント等参加件数	件	1	1	—	—
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
事前キャンプ等誘致件数	件	0	0	—	—															
イベント等参加件数	件	1	1	—	—															
10	<p>ツール・ド・猪苗代湖大会 開催事業 【スポーツ振興課（生涯学習スポーツ課）】</p>	<p>〈事業概要〉 スポーツ事業を開催・助成することにより、市民が広く参加することができるスポーツの場を提供する。</p> <p>〈評価コメント〉 参加者数は計画値を概ね達成できたことから、事業の需要は大きいと考えられるが、今後は「スポーツ事業開催・助成事業」に統合し、一体的に事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 改善</p> <table border="1" data-bbox="606 1738 1458 1892"> <thead> <tr> <th>〈指標〉</th> <th>単位</th> <th>計画値</th> <th>H26</th> <th>H25</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大会参加者数</td> <td>人</td> <td>1,000</td> <td>948</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24	大会参加者数	人	1,000	948	—	—						
〈指標〉	単位	計画値	H26	H25	H24															
大会参加者数	人	1,000	948	—	—															

11	フットボールセンター整備 事業 【スポーツ振興課（生涯学習 スポーツ課）】	<p>〈事業概要〉</p> <p>フットボールセンターを整備し、スポーツコンベンションの誘致を促進する。</p> <p>〈評価コメント〉</p> <p>熱海地区との懇談会を開催し、整備に向けた説明を行った。今後、地域住民等の意見をできる限り反映するなど継続して事業を実施する。</p> <p>〈事業の方向性〉 継続</p>					
		<p>〈指標〉</p>	単位	計画値	H26	H25	H24
		施設竣工(H29)	件	1	—	—	—

## 全体を通して

郡山市教育委員会事務点検評価委員会から次のような意見もいただきました。

### ○点検評価の時期について

事務の点検評価を行う時期をもっと早め、来年度に予算等も含めて反映できるようにしたほうが、より効果的な点検評価になるのではないかと思います。

### ○点検評価の反映について

本委員会のような第三者による事務の点検評価は年々重要性を増しています。事務を行っている当人だけでは気づくことのできない新たな気づきを得る良い機会でもありますので、今回の結果を来年度以降の事業に反映させてください。

### ○被災者への支援について

郡山市には、原発事故等で避難されている方々が多くいます。その方々にも、教育委員会で行っているさまざまな事業、イベントに参加できるようになると良いと思います。

### ○郡山市の事務事業全般について

郡山市教育委員会はさまざまな取組みを行っており、大変良いことだと思います。市民が安全で安心してさまざまな教育を受けることができる、また、教養を身につけることができることは、郡山市の魅力のひとつだと思います。市民の意見も取り入れつつ、より良いものにしてください。

### 3 教育委員会会議【参考】

#### (1) 開催状況

教育委員会会議については、原則として、毎月第3火曜日に「教育委員会定例会」を開催するとともに、必要があるときには、臨時会を開催しています。

平成26年度は、合計で15回開催しました。

教育委員会会議においては、議案、報告案が審議されるほか、教育委員会で開催する事業の案内などが報告されています。

- ①教育委員会定例会 …………… 12回  
 ②教育委員会臨時会 …………… 3回

#### 郡山市教育委員会委員名簿（平成26年度末在籍）

職名	氏名
委員長	阿部 晃 造
委員長職務代理者	伊藤 清 郷
委員	今泉 玲 子
委員	太田 宏
委員	阿部 亜 巳
教育長	小野 義 明

#### (2) 審議状況

地方教育行政の組織及び運営に関する法律や郡山市教育委員会教育長事務委任規則の規定に基づき、平成26年度は、議案47件、承認報告事項4件について審議しました。

##### ①平成26年度教育委員会議案

番号	提出月日	件名	可否決の別	可否決の月日
1	4月2日	郡山市教育委員会教育長の任命について	可決	4月2日
2	4月15日	郡山市スポーツ推進委員の委嘱について	可決	4月15日
3	4月15日	臨時代理による処理の承認を求めることについて	可決	4月15日
4	5月13日	郡山市教育委員会各審議会等委員の委嘱について	可決	5月13日
5	5月13日	平成26年度6月補正予算について	可決	5月13日
6	5月13日	郡山市体育施設条例の一部改正について	可決	5月13日
7	5月13日	平成27年度使用教科用図書の採択について	可決	5月13日

番号	提出月日	件名	可否決の別	可否決の月日
8	6月10日	郡山市学校教育審議会委員の委嘱について	可決	6月10日
9	7月10日	郡山市教育委員会委員長職務代理者の指定について	可決	7月10日
10	8月1日	平成27年度使用小学校教科用図書の採択について	可決	8月1日
11	8月1日	臨時代理による処理の承認を求めることについて	可決	8月1日
12	8月1日	郡山市教育振興基本計画審議会委員の委嘱について	可決	8月1日
13	8月20日	郡山市体育施設条例施行規則の一部改正について	可決	8月20日
14	8月20日	平成27年度使用小・中学校特別支援学級教科用図書の採択について	可決	8月20日
15	8月20日	郡山市教育振興基本計画の策定に係る諮問について	可決	8月20日
16	8月20日	平成26年度9月補正予算について	可決	8月20日
17	9月19日	郡山市総合学習センター条例施行規則の一部改正について	可決	9月19日
18	9月19日	平成26年度郡山市文化功労賞受賞候補者の諮問について	可決	9月19日
19	9月19日	郡山市スポーツ推進審議会委員の委嘱について	可決	9月19日
20	10月8日	臨時代理による処理の承認を求めることについて	可決	10月8日
21	10月8日	平成26年度郡山市文化功労賞受賞予定者の決定について	可決	10月8日
22	10月8日	平成26年度郡山市教育功労者等表彰受賞者の決定について	可決	10月8日
23	11月13日	平成26年度12月補正予算について	可決	11月13日
24	11月13日	郡山市立公民館条例の一部改正について	可決	11月13日
25	11月13日	郡山市勤労青少年ホーム条例の一部改正について	可決	11月13日
26	11月13日	職務権限の特例について	可決	11月13日
27	1月23日	臨時代理による処理の承認を求めることについて	可決	1月23日
28	1月23日	郡山市立小中学校の通学区域の指定に係る諮問について	可決	1月23日

番号	提出月日	件名	可否決の別	可否決の月日
29	1月23日	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	1月23日
30	1月23日	郡山市立公民館条例の一部改正について	可決	1月23日
31	1月23日	平成26年度3月補正予算について	可決	1月23日
32	1月23日	平成27年度当初予算について	可決	1月23日
33	2月6日	郡山市立小中学校の通学区域の指定について	可決	2月6日
34	2月6日	郡山市スポーツ推進委員設置規則等を廃止する規則について	可決	2月6日
35	3月13日	臨時代理による処理の承認を求めることについて	可決	3月13日
36	3月13日	郡山市教育委員会の権限に属する平成25年度事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	可決	3月13日
37	3月13日	郡山市教育振興基本計画の策定について	可決	3月13日
38	3月13日	郡山市立小学校及び中学校の校長の人事異動の内申について	可決	3月13日
39	3月26日	臨時代理による処理の承認を求めることについて	可決	3月26日
40	3月26日	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について	可決	3月26日
41	3月26日	郡山市教育委員会表彰規則の一部改正について	可決	3月26日
42	3月26日	郡山市教育委員会事務局等組織規則の一部改正について	可決	3月26日
43	3月26日	郡山市教育委員会教育長事務委任規則の一部改正について	可決	3月26日
44	3月26日	郡山市教育財産管理規則の一部改正について	可決	3月26日
45	3月26日	郡山市教育委員会の所管に係る郡山市職員の分限に関する条例施行規則の制定について	可決	3月26日
46	3月26日	公共施設利用手続における電子情報処理組織の活用のための郡山市勤労青少年ホーム条例施行規則等の一部改正について	可決	3月26日

番号	提出月日	件名	可否決の別	可否決の月日
47	3月26日	第三次郡山市子ども読書活動推進計画の策定について	可決	3月26日

## ②平成26年度教育委員会承認報告事項

番号	提出月日	件名
1	6月10日	平成26年度6月補正予算について
2	10月8日	専決処分事項の報告について
3	2月6日	平成27年度当初予算について
4	3月26日	専決処分事項の報告について

## (3) 会議以外の活動状況

教育委員会委員は、教育委員会会議への出席のほか、市議会への出席、各種研修、各種行事等へ次のとおり出席しました。

### ①市議会への出席 27回（定例会27回）

### ②各種会議、研修等への出席 10回

県市町村教育委員会連絡協議会 第1回理事会  
 管内各市町村教育委員会委員長・教育長合同会議  
 県中地区市町村教育委員会委員長・教育長代表者会議  
 県市町村教育委員会連絡協議会 定期総会  
 東北六縣市町村教育委員会連合会教育委員・教育等研修会  
 市町村教育委員会連絡協議会支会長・教育委員研修会  
 市町村教育委員会研究協議会  
 県市町村教育委員会連絡協議会 県中ブロック研修会  
 教育行政視察研修  
 市内学校訪問、教育懇談会

### ③各種行事等への出席 7回

辞令交付式（4回）  
 市制施行90周年・合併50年記念式典(文化功労賞等表彰式)  
 郡山市永年勤続職員表彰式  
 郡山市成人のつどい

平成 28 年 3 月発行

発行/郡山市教育委員会

〒963-8601

郡山市朝日一丁目 23 番 7 号

TEL(024)924-2421 FAX(024)935-7834

印刷：郡山市総務部総務法務課